

第九十回帝國議會 臨時物資需給調整法案委員會會議錄(速記)第五回

臨時物資需給調整法案(政府提出)

昭和二十一年九月十日(火曜日)午前十一時二十三分開議

出席委員

委員長 竹田 儀一君
委員 一雄君 理事小島 徹三君
理事塚田十一郎君 理事官前 進君
理事西村 榮一君 理事前田榮之助君
理事足田 敏男君 理事福田 繁芳君
安部 俊吾君 井田 友平君
西村 久之君 田中 實司君
小野 孝君 磯崎 貞序君
山田 善三君 金光 義邦君
馬越 是君 鈴木周次郎君
九鬼紋十郎君 田村 定一君
川崎 秀二君 竹谷源太郎君
金子益太郎君 山口 靜江君
中崎 敏君 三木 武夫君
赤澤 正道君 伊藤 恭一君
小坂善太郎君 戸叶 里子君
布 利秋君

九月十日委員池上隆祐君及比河野金昇君辭任ニ付其ノ補闕トシテ小坂善太郎君及比河田健治君ヲ議長ニ於テ選定シタ

出席國務大臣

商工大臣 星島 二郎君
國務大臣 膳 桂之助君

出席政府委員

商工事務官 吉田健二郎君

本日ノ會議ニ付シタ議案

臨時物資需給調整法案(政府提出)

第六類第二十三號

臨時物資需給調整法案委員會會議錄 第五回 昭和二十一年九月十日

○竹田委員長 會議ヲ開キマス——中崎君

○中崎委員 日本經濟ノ再建ハ、生産ノ飛躍的増加ト消費ノ規正並ニ節約ト、價格ノ適正ト通貨價值ノ安定如何ニ掛ツテ居ルと思ヒマス、而モ是等ノ施策ヲ有機的綜合的ニ、迅速果敢ニ斷行スルコトニ依ツテ、經濟安定本部ノ目的トシテ居ル所ノ産業ノ回復及ビ振興ヲ圖ルベキモノダト考ヘテ居リマス、即チ國民消費ノ規正ト節約トハ、戰時戰後ヲ通ジ極度マデ是ガ實行サレテ居リマス、國民ハ飢餓線上ヲ彷徨シテ居ル所ノ現狀デアルニ拘ラズ、獨リ國家ノ財政ハ放漫ヲ極メ、國民ノ血汗ノ結晶デアル五百億ノ財產ヲ、財產稅ノ形ニ於テ徵收シ、之ヲ本年度中ニ使ヒ果スバカリデナク、尙ホ巨額ノ赤字公債ヲ發行シ、而モ物資増産ノ前途ニ對シテハ、唯原料輸入ニ期待スルモ拘ラズ、前記ノ如キ莫大ナ金額ヲ支出セントシテ居ル譯デゴザイマス、是等ノ問題ニ付キマシテハ大藏大臣ニ迫ツテ質問申上ゲタイと思ヒマス、ルガ、斯クノ如キ前提ノ下ニ立ツテ國務大臣ニ御尋ネシタイと思ヒマス

マルキリ無方針、無定見ノ下ニ物價ノ統制ヲシテ參ツタ譯デゴザイマス、是トモ亦收拾スルコトノ出來ナリ所ノ物價狀態ヲ現出シテ居ル譯デアリマス、此ノ戰時中ニ於ケル物價ト云フモノハ、主トシテ商工省ノ物價局ニ於テ行ハレ、其ノ一部ハ農林省ニ於テ取扱ハレタ問題デスガ、是ガ物價局ニ離レテ金融ノ面カラ統制セントスルト云フ立場カラ、戰後ニ於テ大藏省ニ其ノ物價局ガ移サレタ譯デゴザイマス、是トモヤハリ失敗ヲシテ參リマシテ、改メテ茲ニ物價局ガ出來マシテ、唯物價ノ面バカリデナク、金融ノ面ニ於テモ綜合的ニ物價ヲ取扱ハウトスル形トナツテ現ハレタ譯デアリマス、是トモ安定本部ノ物價ニ關スル強力ナル綜合的、計畫的施策ノ下ニ行ハレル必要ガアルト云フコトハ、火ヲ賭ルヨリモ明カデアリマス、所ガ今日依然トシテ此ノ物價ニ關スル所ノ機關ガ各省ニ跨ツテ居ツテ、一元の統制ガ十二分ニ行ハレテ居ナイト云フヤウナ狀態ニ置カレテ居ル譯デアリマス、之ニ對シテ安定本部長官トシテハ今後如何ナル方策ニ依ツテ、此ノ一元の物價統制ヲ執ツテ行カレル方針デアアルカト云フコトヲ御聽キシタイと思ヒマス、先ヅ此ノ問題ニ付テ伺ヒマス

○膳國務大臣 御答ヘ致シマス、物價ノ問題ニ付キマシテハ只今御質問ニアリマスヤウナ體ミガ從前アツタコトハ、私モ率直ニ認メザルヲ得ナイノデアリマス、サウ云フヤウナ譯デアリマスノデ、今後單ニ物價ガ金融ノ方面バカリデナク、物價ヲ定メマス上ニ裏付トナルベキ需給、此ノ面モ見マシテ、此ノ需給ニ付キマシテモ國內生産ノミナラズ、尙ホ特ツベキ輸入物資等ノ方面モ見マシテ、茲ニ新シイ物價ノ水準ヲ決定メタイ、斯ウ考ヘテ居ル譯デアリマス、從前ハ、今御話ノ通り物價ニ關シテ、例ハ鐵道運賃ハ鐵道省デ單獨ニ御定メニナル、又郵便料金ハ逓信省デ定メタルト云フヤウナ、同ジ政府デアリナガラ此ノ物價ニ對スル考ヘガ一つニ纏マツテ居ラヌト云フコトノ體ミガアツタ譯デアリマス、今回物價廳ガ始マリシテ、總テノ物價ニ關スルコトハ、物價廳ニ於キマシテ統一的ニ考ヘルト云フコトニナツタ譯デアリマス、將來ノ物價政策、是ハ中々困難ナ問題デアアル譯デアリマス、マア大體今ノ考ヘニ於キマシテハ、此ノ戰後ノ物價ノ色々ナ物價ソレ自身ノ動亂ト云ヒマス、凸凹ト云ヒマス、之ヲドウ云フ風ニ新シイ水準ニ決メルカト云フ問題デアリマス、尙ホソレニ付キマシテハ唯所謂才役所ダケノ考ヘデナク、物價廳ニ物價委員會ナルモノガ置カレマシテ、之ニ付議致シマシテ物價政策ノ根本ヲ決メタイと思フノデアリマス、是ハ私ノ私見ト申スヨリ外仕樣ガナイノデアリマス、私ノ見ル所デハ先ヅ日用品其ノ他ノ物價モ、是カラハ供給ノ増加モ見ラレマス、略々揃ツテ居ルデハナイカト考ヘテ居リマス、併シナガラ一概ニ低物價ト申シマシテ、不自然ニ既ニ或ル經濟上ノ條件デ定マルモノヲ、一片ノ法令、一片ノ取

締デ之ヲ引下ゲルト云フコトノ出來ナイコトハ申スマデモナイコトデアリマス、大體米ノ値段ヲ中心トシマスル日用品ノ一連ノ「バランス」ノ取レタ物價、之ヲ先ヅ中心ニ致シマシテ、之ニ見合ヒマスル勞銀ノ水準、又一方ニハ何ヲ申シマシテモ總テノ物資ノ中心ハ石炭デアリマス、此ノ石炭ニ付キマシテモ、昨日モ色々論議モアリマシタ補給金ノ問題モアリ、色々問題モゴザイマス、先ヅ不自然ナ價格ノ決定ト云フモノハ此ノ際考ヘ直ス必要ガアル、ソコデ合理的ナ石炭ノ價格ヲ定メマシテ、此ノ米價、勞銀ノ水準、石炭ノ價格、斯ウ云フモノガ中心ニナリマシテ、新シイ「バランス」ノ取レタ物價體系ヲ作ル、是ハ私見デアリマス、期ウ云フ考ヘヲ持ツテ居リマス譯デアリマス、尙ホ如何ニシテ是ガ行ハレルカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、是カラモ各省トモ連絡ヲ取リマシタ施策ニ俟タナケレバナラスト存ジマス、大體ノ構想ヲ申上ゲマス、斯クノ如クデアリマス

(委員長退席加藤(一)委員長代理 著席)

先ヅ物價問題ニ付テ御尋ネシタイと思ヒマス、戰時中ニ於テ政府ハ低物價政策ヲ以テ、終始一貫シタ所ノ政策トシテ參ツタ譯デゴザイマス、此ノ低物價政策ガ見事ニ失敗スルコトニ依ツテ、今日ノ如キ混亂ヲ來ス大キナ力トナツテ居ル譯デアリマス、終始後ニ於キマシテハ總花主義ト申シマス、カ、

カリデナク、物價ヲ定メマス上ニ裏付トナルベキ需給、此ノ面モ見マシテ、此ノ需給ニ付キマシテモ國內生産ノミナラズ、尙ホ特ツベキ輸入物資等ノ方面モ見マシテ、茲ニ新シイ物價ノ水準ヲ決定メタイ、斯ウ考ヘテ居ル譯デアリマス、從前ハ、今御話ノ通り物價ニ關シテ、例ハ鐵道運賃ハ鐵道省デ單獨ニ御定メニナル、又郵便料金ハ逓信省デ定メタルト云フヤウナ、同ジ政府デアリナガラ此ノ物價ニ對スル考ヘガ一つニ纏マツテ居ラヌト云フコトノ體ミガアツタ譯デアリマス、今回物價廳ガ始マリシテ、總テノ物價ニ關スルコトハ、物價廳ニ於キマシテ統一的ニ考ヘルト云フコトニナツタ譯デアリマス、將來ノ物價政策、是ハ中々困難ナ問題デアアル譯デアリマス、マア大體今ノ考ヘニ於キマシテハ、此ノ戰後ノ物價ノ色々ナ物價ソレ自身ノ動亂ト云ヒマス、凸凹ト云ヒマス、之ヲドウ云フ風ニ新シイ水準ニ決メルカト云フ問題デアリマス、尙ホソレニ付キマシテハ唯所謂才役所ダケノ考ヘデナク、物價廳ニ物價委員會ナルモノガ置カレマシテ、之ニ付議致シマシテ物價政策ノ根本ヲ決メタイと思フノデアリマス、是ハ私ノ私見ト申スヨリ外仕樣ガナイノデアリマス、私ノ見ル所デハ先ヅ日用品其ノ他ノ物價モ、是カラハ供給ノ増加モ見ラレマス、略々揃ツテ居ルデハナイカト考ヘテ居リマス、併シナガラ一概ニ低物價ト申シマシテ、不自然ニ既ニ或ル經濟上ノ條件デ定マルモノヲ、一片ノ法令、一片ノ取

○中崎委員 成程物價ノ新水準ノ決定ハ、非常ニ困難ナ件ト云フコトニ付テハ同感デアリマス、ケレドモ、幾ラ困難デアツテモ國家再建ノ上ニ於テ一番大キナ力ヲ持ツテ居ル所ノ此ノ物價ノ安定ト云フモノハ、一日モ早ク之ヲ實現シナケレバナラス譯デアリマス、今議長官ノ意見ヲ承リマス、先ヅ米ノ値段ヲ標準トシテ賃金ヲ定メ、サウシ

○中崎委員 成程物價ノ新水準ノ決定ハ、非常ニ困難ナ件ト云フコトニ付テハ同感デアリマス、ケレドモ、幾ラ困難デアツテモ國家再建ノ上ニ於テ一番大キナ力ヲ持ツテ居ル所ノ此ノ物價ノ安定ト云フモノハ、一日モ早ク之ヲ實現シナケレバナラス譯デアリマス、今議長官ノ意見ヲ承リマス、先ヅ米ノ値段ヲ標準トシテ賃金ヲ定メ、サウシ

四七

テ石炭ヲ中心トシテ凡ニル物資ノ標準ヲ定メルト云フ風ニ受取レマスガ、石炭ハ一ツノ大キナ工業生産ニ於ケル所ノ原動力ニ違ヒアリマセズ、併シ是ト肩ヲ並ベテ電力ト云フヤウナ問題モ考ヘラレマス、或ハ各産業ニハソレノ主要原料ト云フモノガ考ヘラレル譯デアリマシテ、是等ノ點ニ付テモ需給ノ將來ヲ相當ニ考ヘラレマシテ、サウシテ其ノ上ニ安定シタル物資ヲ定メタルベキモノデハナイカト思フ譯デアリマス、更ニ此ノ比較的物資ノ安定状態ニアツタ所ノ戰爭直前ノ物資ノ指數、或ハ又今日ニ於ケル所ノ時價ヲモ相當重要ナ資料トシテ、是等ノモノヲ綜合的ニ勘案シテ、物資ノ水準ヲ決定サルベキモノダト思ヒマス、例ヘバ或ル特殊事情ノ下ニ現在製品ノ出廻リガ懸イト言ツテモ、其ノ物ニ對シテ若シ國民生活ノ上ニ於テ重要ナモノデアルト云フナラバ、凡ニル施策ヲ之ニ傾ケルコトニ依ツテ、生産ノ増強モ圖ルコトガ出來マスシ、或ハ又輸入物資ヲ特ニ其ノ物ニ付テ仰グコトニ依ツテ原料ヲ供給シ、其ノ必要製品ノ製造ニモ當ルコトガ出來マスノデ、斯ウ云フ風ナコトヲモ綜合的ニ勘案シテ、一ツノ安定シタル國民ノ之ニ賴ルベキ物資水準ノ決定ヲ、一日モ急イデヤラレル必要ガアルト思フ譯デアリマス

次ニ御尋ネシタイ點ハ、此ノ補償打切ニ伴フ軍需會社資産ノ評價ノ問題モアリマスシ、或ハ本法ノ第一條第二項ニ「政府は、勅令の定めるところにより、前項第二號又は第三號に掲げる事項に關する命令により生じた損失を補償する」斯ウ云フ點ハ物資又ハ設備ノ毀滅、引渡又ハ貸與ト云フヤウナ場合

ニ起ル問題デアリマシテ、先ヅ政府ノ説明ニ依リマス、通常生ズル場合ノ損害ヲ政府ハ補償スルノダト云フコトヲ言ウテ居ラレマスガ、設備ニ付テ通常生ズル場合ノ損害ト云ツテモ、ドウモ漠然トシテハツキリシマセヌノデ、斯クノ如キ場合ニ於テハ、或ハ過殺商工省ニ於テ軍需會社ノ資産評價ノ場合ニ於テ、時價ヲ以テ原則トシテ評價スル、ソレカラ時價ヲ以テ評價シ難キ資産ニ付テハ、複合式評價方法ヲ執ルト云フコトヲ言ツテ居ラレマスガ、斯クノ如キ原則トシテ時價ニ依ルベキモノデアルノカ、或ハ又諸長官ガ先程言ハレマシタヤウニ、今後安定シタル所ノ物資水準ニ依ツテ其ノ資産ヲ評定スルコトニ依ツテ、ソレヲ標準トシテ其ノ補償ヲ定メルノデアルカ、或ハ又公定價格ノアルモノニ付テハ公定價格ニ依ルベキモノデアルカ、是等ノ點ニ付テハツキリシタ御答ヘヲ得タイト思ヒマス

○陸國務大臣 此ノ評價ノ問題ハ、實ハ御尋ネノ最初ニアリマシタ戰時補償打切ニ伴ヒマシテ、企業再建整備ノ問題トシマシテ、舊勘定カラ新勘定ニ渡ス場合ノ資産ノ評價ヲ如何ニスルカト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、今尙ホ關係方面トモ色々協議中ノ問題モアリマスノデ、茲ニ其ノ問題ニ付テ御答ヘ申上ゲル時期ニ到達致シテ居リマセヌ、此ノ法律ノ第二項ノ評價ノ問題デアリマスガ、之ニ付キマシテハ只今申上ゲマシタヤウナ、根本ノ企業再建整備ニ關シマスル其ノ評價ト見合ノ問題モゴザイマス、又直チニ或ル水準ヲ定メルト云フコトニ付キマシテハ考フベキコトモ多クアリマスノデ、是ハ此ノ前モ申上ゲマシタヤウニ、評價ニ關シマスル委員會ハ何レ之ニ附置セラレルト思

フルデアリマシテ、實際はホラ定メラルベキ或ル標準モ、自カラ研究モサレマスケレドモ、具體問題ニ付テハ委員會決定メ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、評價問題ニ付キマシテハ、其ノ根本問題ニ付テ只今ガ研究中ノ問題デアリマスノデ、サウ云フコトニモ關係致シマスノデ、此ノ際明白ニ御答ヘ出來ナイ點モアリマスガ、惡シカラズ御諒願ヒマス

○中崎委員 然ラバ評價ノ問題ニ付キマシテハ、近ク提案サレマス管ノ經濟再建整備法案其ノ他ノ審議ノ狀況ヲ見ルマデ、此ノ審議ヲ待ツテ居ルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ一言御聽キ致シタイト思ヒマス
○陸國務大臣 私ノ申シマシタノハ、此ノ評價ノ根本ノ問題ニ付テ申上ゲタルデアリマスガ、實ハ此ノ法律ノ第二項ニアリマス問題ハ、企業ノ再建整備ニ關スル評價トハ、全然別箇ニ考ヘテモ差支ヘナイ問題デゴザイマシテ、是ハ其ノ事件ノ起キマシタル際其ノ時マシタガ、企業再建整備ノ評價ノ問題ハ、此ノ八月十一日ニ於キマスル舊勘定ト新勘定トノ分離、此ノ際ニ於ケル評價ノ問題デアリマスルガ、コチラノ第二項ノ問題ハ、將來起キル或ル時期ニ於ケル問題デアリマシテ、其ノ時ノ時價、設備等ニ於キマシテハ、其ノ設備ノ原價及ビ使用ニ關スル色々ノ費用、ソレ等ヲ勘案致シマシテ、其ノ時ノ委員會ノ議ニ付シテ定メルコトデアリマシテ、私ノ關係シテ申上ゲマシタコトハ、一寸訂正致シタイト思ヒマス
○中崎委員 評價ニ關スル問題ヲ原價デアルト云フノデアリマスケレドモ、原價ハ果シテ何時ノ時ノ原價デアルノ

カ、其ノ原價ト云フモノニ付テ一ツノ標準ヲ設ケルト云フコトガ是非必要デアリマス、苟クモ此ノ個人ノ權利ノ消長ニ關スル重要事項ハ、其ノ原則ヲ先ヅ此ノ法案ノ中ニ織込シテ、サウシテ其ノ枠ノ範圍内ニ於テ委員會ニ於テ決定スベキモノダト思ヒマスルノデ、其ノ評價ニ關スル原則ヲ先ヅ此ノ法案ニ織込ムベキモノデハナイカト思ヒマス、ソレニ付テハ先ヅ如何ナル原則ヲ以テ此ノ補償ノ評價ヲスルカト云フコトヲ、ハツキリシテ置ク必要ガアルノデハナイカト思ヒマス、此ノ點ニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○陸國務大臣 此ノ評價ノ問題ハ、其ノ具體的事項ノ起キマシタル際、先程ノ御尋ネニモアリマスルヤウナ、通常生ズル損害ト云フコトヲ標準トシマシテ、如何ナル損失ノ限度ニスルカト云フ標準ハ、ソレノ主務大臣ガ大藏大臣ト協議ヲ致シマシタ上ニ、其ノ基準ヲ定メマシテ、此ノ委員會ニ付議シテ具體的ノ問題ヲ決メルト云フコトデアリマスガ、大體物品等ニ付キマシテハ、其ノ時ノ時價ニ依ルト云フコトハ、當然考ヘラレルコトト思ヒマス
○中崎委員 今ノ問題ニ付テハ釋然トシマセスケレドモ、是ハ又何レ他ノ委員カラモ答辭ノ要求ガアルト思ヒマスノデ、私ハ大體其ノ程度ニシテ置キマス

タイノデアリマス
○陸國務大臣 甚ダ失禮デアリマスガ、御尋ネノ趣旨ガ一寸私ニハツキリシナカツタデアリマスガ、此ノ法律ハ物資ノミニ付テノ統制ヲ規定シテ居ルモノデアリマスガ、其ノ外ニ或ハ資金其ノ他ノ問題ヲ仰シヤルノデアリマセウカ
○中崎委員 サウナンデス、安定本部令ニ依レバ、金融、勞務、輸送等ノコトニ關シテモ、ヤハリ一ツノ計畫ヲ策定シテ之ヲ綜合的ニ實施スルコト云フ風ニアリマスガ、此ノ法案ハ物資ノ需給面ニ付テノ規定シタルノデ、其ノ他ノ面ハ今度ハ他ノ法令ガ出ルノ計畫ダケ立テルノカドウカ、斯ウ云フ問題ニ付テ伺ヒタイノデス

○陸國務大臣 此ノ安定本部ノ關係シマスル限リニ於キマシテハ、産業ノ再建復興ニ必要ナル企業資金、此ノ問題ヲバ綜合的ニ考ヘル譯デアリマスガ、之ニ付キマシテハ、別ニ法律ヲ出スコトヲ考ヘテ居リマセヌ、然ラバ如何様ニシテ運用スルカト申シマス、既ニ議會ニ提出シテアリマス、復興金融庫、是ガ産業再建ノ金融ノ中核ヲナスモノデアリマスルガ、尙ホ産業資金トシテハ單ニ是ノミデナク、通常ノ金融機關ニ依ル金融モ當然考ヘラレルノデアリマシテ、斯様ナ資金ヲバ如何様ナル産業ニ、如何様ナル形デ融通シテ行クカト云フコトハ、實際問題トシテ安定本部ニ於キマシテ、關係者ト協議シテ一定ノ基準ヲ作リマシテ、之ヲ政府ノ方策トシテ實行シテ貰フ、サウ云フ風ハ實際ノ運用問題トシテ取扱ヒタイノデ、別ニ之ニ關シテ資金ノ統制法ト云フ意味合ノ法律ヲ出スコトハ考ヘテ

居リマセヌ

○中崎委員 本法第一條第一項第二號

ニ「物資の生産」云々トアリマシテ、加工、修理等ニ付テノ規定ガ何等ナク、殊ニ部分品ノ製造ナドト云フモノハ、産業振興ノ上ニ重要ナ役ヲナスベキモノデモアリ、或ハ又修理ノ工作ニ付テモ、適正ニ之ヲヤライ爲ニ産業ノ振興ガ出來ナイト云フヤウナ場面モアル譯デアリマスガ、是等ニ付テハドウ云フ方法ニ依ツテ所期ノ目的ヲ達セラレントスルカ、之ヲ伺ヒタイノデアリマス

○陸國務大臣 其ノ點ハ政府委員ノ方カラ御答ヘ申上ゲマス

○吉田(樞)政府委員 法案ノ第一條第一項第二號ニハ「物資の生産」ノ下ニ括弧ヲ付ケテアツテ、(加工及び修理を含む)ト云フコトニナツテ居リマス、此ノ「生産」ト云フ文字ノ中ニハ、此ノ法律デハ加工ノ場合モ修理ノ場合モ含シテ居ル意味デゴザイマス、只今仰セノヤウニ、加工業ナリ、サウ云フ部品ノ製造業或ハ修理業ナドハ産業ノ復興ニハ最も必要ナモノデアリマスノデ、其ノ生産等ニ付テノ特別ナ命令ヲナシ得ルコトニ致シテ居リマス(ソレガ落チテ居リマスヨト呼ブ者アリ)ソレデハ今ノ第一條第一項第二號ノ所ヲ讀シデ見マス、經濟安定本部總裁ガ定める方策ニ基キ物資の生産」其處ニ括弧ガゴザイマシテ、(加工及び修理を含む)ソコデ九ヲ付ケマシテ、以下同じである。(又九ヲ付ケテ括弧ヲ閉ヂマス、其ノ括弧ガ落チテ居ルヤウデアリマス、正規ノ手續ヲ執リマス

○陸國務大臣 此ノ點ニ付キマシテハ手續ニ粗漏ガアツタヤウデアリマス、能ク政府ニ於キマシテ研究シマシテ重

ネテ申上ゲマス

○中崎委員 次ノ御尋ネヲ致シマス、

本法第一條第二項ノ政府ノナス損失補償ニ付テ、政府ガ補償支出スルヤウナコトガ生ジタ場合ニ於テ、是ハ豫算外ノ支出トシテ國庫ノ負擔ナル契約トシテ、議會ノ承認ヲ經ルコトニナルカト云フコトニ付テ一應御尋ネ致シマス

○吉田(樞)政府委員 是ハ補償スル事態ガ起リマシタナラバ豫算ニ計上スルコトニナツテ居リマス

○中崎委員 此ノ安定本部ノ計畫ガ豫定通り巧ク行カナイ場合ニ於テ、安定本部ト各省トノ間ニ責任ノナスリ合ヒガ出來ヤシナイカト云フコトヲ考ヘテ居リマスガ、此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シマス

○陸國務大臣 御懸念ノ點ハ萬ナキヲ期シテ居リマス申シマスノハ、安定本部ガ本法ノ施行ニ關シマシテヤリマスコトト、各省デナシマスコトノ間ニハ、ハツキリシタ區別ガアルノデアリマシテ、安定本部デハ根本ノ産業別ノ物資ノ分ケ方ヲ致シマスガ、ソレ以下ノ問題ハ各省デ自主的ニ定メラレタ團體トノ間ニ、然ルベク割當配給ヲスルノデアリマス、成程各省ガ安定本部ニ對シマシテ希望シマスガ、其ノ希望ト安定本部デ定メマスモノトノ間ニハ、物資ノ少イ際デアリマスカラ、割當デマスモノノ間ニハ喰違ヒガアリマセウケレドモ、ソレハ或ル手續ヲ經テ確定シテ各省ニ割振ル譯デアリマスノデ、其ノ間ニ別ニ權限ノ重複ハナイ積リデアリマス、ト申シマスノハ數回説明申上ゲマス通り、安定本部ハ大體企業ヲ中心トスル官廳デアリマシテ、各省ハ其ノ企業ニ基キ實行應デアリマス、其

ノ間ニハ仕事ノ分擔ガ自ラ定マツテ居リマシテ、重複或ハ矛盾ノヤウナコトハナイヤウニ運用シテ參リマス積リデゴザイマス

○中崎委員 觀念的ニハ、幾ラ安定本部ガ根本ノ産業別割當ヲ致シマシテモ、ヤハリ各縣トノ間ニ、サウ云フヤウナ權限ノ上ノ争ヒ、或ハ責任ノ上ノ轉嫁ヲスルト云フコトハアリ得ルモノト考ヘマスガ、陸長官ノ御答辯ニ依ツテ、出來ル限リサウ云フヤウナ問題ガ起ラナイヤウニ善處スルト云フヤウニ解釋シテ、此ノ問題ニ付テハ是レ以上追及致シマセヌ、次ニ經濟安定本部ノ物資統制ノ範圍ハドウ云フモノヲ差當リヤラウトセラレルカ、或ハ近イ將來ニ於テドウ云フモノヲヤツテ行ク積リデアアルカラ御尋ネ致シマス

○陸國務大臣 此ノ範圍ハ正確ニ申シマス、近ク開カレベキ安定會議決定スベキ問題デアリマシテ、唯其ノ基ヲ成シマス各省ノ計畫ト云フカ、希望計畫ト申シマスガ、サウ云フヤウナモノハ、大體中心ハ商工省關係ノモノガ多イデアリマシテ、過日參考資料トシテ配付致シマシタモノ——其ノ通り安定會議決定スルヤ否ヤハ私ガ申上ゲラレマセヌケレドモ、大體其ノ線ニ沿ツテ決定サレルモノト御諒承ヲ願ヒタイノデアリマス

○中崎委員 農林省關係デハ斯ウ云フモノハアルカナイカト云フコトヲ御尋ネ致シマス

○陸國務大臣 マダ御手許ニハ差上ゲテゴザイマセヌケレドモ、ヤハリ商工省關係ノモノト同様ニ、農林省關係ノモノニ付テモアルノデゴザイマス、尙ホ是ハ今資料ヲ調製中ノモノモアリマス、ソレ等ト一緒ニ御手許ニ差上

ゲタイト存ジテ居リマス、中心ノモノハ例ヘバ木材、農機具、農業藥品、皮革、薪炭、農工品等多クゴザイマス、是モ今申シマスヤウニ、嚴格ニ申セバ安定會議決統制ノ品目ガ決定スルマデハ、ハツキリシタコトハ申上ゲラレナイノデアリマスケレドモ、商工省關係ノモノト同様ニ一應豫定サレタモノハアルノデゴザイマシテ、是ハ一兩日中ニ御手許ヘ差上ゲタイト存ジテ居リマス

○中崎委員 陸國務大臣ニ對スル質疑ハ此ノ程度デ取止メマシテ、アトハ大藏大臣ト商工大臣ト御尋ネ致シタイノデアリマス、委員長ニ於テ此ノ點御取計ラヒ願ヒタイト思ヒマス

○加藤(一)委員長代理 承知シマシタ——三木君、國務大臣ニ對スル質疑ヲ御續ケ下サイ

○三木(武)委員 陸國務大臣ハ、戰時中ハ民間ニオイデニナツテ、戰時統制ガ實ニ慘憺タ失敗デアツタコトハ御承知ニナツテ居ラレラウト思ヒマスガ、日本ノ戰時統制ノ失敗ヲ如何ニ反省シテ居ラレルカ承リタイト思ヒマス

○陸國務大臣 是ハ國家ト致シマシテ、將來ノ爲メ、ト申シマシテモ、平和日本ニ於キマシテハ將來戰爭或ハ之ニ類似スルコトハ、モウ豫想ダニモ許サレルコトデアリマスケレドモ、何故ニ計畫經濟ガ失敗シタカト云フコトニ付キマシテハ、深く反省モシ研究モセナケレバナラヌ問題デアリマス、戰爭ガ意外ナ方面ニ發展シ、當初計畫シマシタ物ノ需要トハ、マルキリ速度ニ於テモ量ニ於テモ遠フ需要ガ出マシテ、其ノ間ニ生産ノ計畫ト需要トガ全然齟齬シタ、ソコニ物的ニ申セバ根本

ノ原因ガアラウト思ヒマスケレドモ、尙ホ何故ニ斯カル齟齬ガ出來タカト云フ問題ニ付キマシテハ、ヤハリ從來ノ所謂統制經濟ト申シマスガ、計畫經濟ト云フモノニ科學性ガナカツタト云フコトガ、第一番デアラウカト私共ニハ存ゼラレマス

(加藤(一)委員長代理退席、委員長著席)

最近ニ於キマシテモ、私共實際安定本部ノ仕事ヲ致シマスノニ、洵ニ基礎トナルベキ統計或ハ調査ト云フモノガ十分デナイ、甚ダ殘念ナガラ現在サウ云フ方面ニ非常ナ苦痛ヲ感ジテ居ルト云フコトヲ申上ゲルヲ得ナイノデアリマス、斯ウ云フヤウナ方面ニ於ケル平生カラ基礎的調査、及ビ科學的研究生ト云フ一ツノ事實ニ基キ計畫ガナクテ、唯徒ラニ或ル一ツノ目的ニ國民ヲ引張ツテ行キマス爲ニ、ソコニ希望ノ數字ト申シマスガ、希望の計畫ト云ビマスガ、之ヲ連ネマシテ、直チニソレガ實現出來ルカナヤウニ連斷シテ國ノ進ミ方ヲ換メタト云フ點ニ、一ツノ大キナ錯誤ガアツタノデアリマス、簡單ニ言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、所謂企業性ト申シマスモノガ、科學的基礎ノ上ニ立タナイモノデアツタト云フコトガ第一番デアラウカト存ゼラレマス、ソレカラモウ一ツハ、是ハ精神の方面ニモナルコトデアリマスケレドモ、從來ノ計畫經濟ガ兎角人間性ガナカツタノデアリナイカト思フノデアリマス、例ヘバ統制等ニ付キマシテモ、一片ノ法令ヲ出セバ直チニ統制ヲ行ヘルモノト云フコトヲ前提トスル、其ノ統制ガ、人間ノ本能ト申シマスガ、本性ト申シマスガ、之ニ合フカ合ハナイカト云フコトガ深く考ヘラレテ居リマセヌ、經濟

ノ原則トモ離レ、恰モ水ヲバ低キヨリ高キニ落シヤウナ不自然ナ計畫、何ガ其ノ因ヲナシテ居タカト言ヒマスレバ、或ル一ツノ國家目的、非常ニ崇高ナモノデハアリマスケレドモ、此ノ國家目的ノ達シマスル爲ニ、ヤハリ人間トシテノ努力ガ必要ナルニ拘ラズ、謂ハバ神憑のナ一ツノ掛聲デヤツテ行カウトスル、極ク卑近ナコトヲ申シテ居ルノデアリマスケレドモ、例ヘバ、ヨク言フ利潤ノ否定ト云フヤウナ問題、利潤ノ追求ト云フヤウナ問題、總テノ經濟活動ニ、一時的ノ興奮ノ場合ハ別トシマシテ、ヤハリ人間性ヲ顧ミマスレバ、ソコニ正當ナル利潤ト云フモノガアリマシテ、此ノ正當ナル利潤ガ各々ノ生活及子孫ノ幸福ノ爲ニ當然見ラレベキモノト云フコトハ、人間性カヲ見レバ當然ナデアリマスケレドモ、何カ國家ノ爲メト云フヤウナ非常ニ大キナ目標ヲ掲ゲマシテ、恰モ正當ナル利潤ノ追求ヲモ罪惡デアリカノヤウナ、又人間トシテ當然考ヘテヤルベキ一ツノ性質ヲバ、マルツキリ無視スルヤウナ統制ガ行ハレタト云フヤウナ、精神の方面ニ於キマシテモ從來ノ統制經濟ニ根本の誤リガアツタノデアアルマイカ、斯ウ云フ風ニ私ハ民間ニ居リマシテ考ヘテ居ツタ次第デアリマス、要スルニ、從來ノ計畫經濟ニ科學性ノナイコト、又從來ノ計畫經濟ガ神憑のデアリ、又觀念のデアリ、「イデオロギー」のデアツテ、人間性ト云フコトヲ忘レテ居ツタ、茲ニ計畫經濟ノ失敗ノ根本ガアルノデハナйкаト私ハ考ヘテ居リマス

ヲ持ツタ官僚統制ノ失敗デアルト云フ風ニ取レノデアリマスガ、サウシテ見ルト、其ノ餘リニモ貴重ナ日本ノ戰時統制ノ反省ガ、此ノ臨時物資需給調整法ノ中ニ一體何處ニ現ハレテ居ルカ、此ノ餘リニモ貴重ナ日本ノ失敗ノ教訓ガ、一ツノ反省ノ形トナツテ何處ニ織込マレテ居ルカ、又民主の組織サレタ產業團體云々ト云フヤウナ言葉ハアリマスガ、此ノ立法ハ總動員法或ハ輸入臨時措置法等ト殆ド變リナイデハナイカ、單ニ民主の組織セラレタ產業團體云々ト云フヤウナ反省ノ程度デ宜イノデアルカ、運用ノ點ニ於テ其ノ教訓ヲ活カスノカ、ソレガ此ノ法案ノ中ニ、何處ニ深刻ナ反省ノ形ニナツテ現ハレテ居ルノカ承リタイ

ハ、人間性ニ反シタ、所謂神憑の官僚統制デナイト云フ點ハ、此ノ法律ニ現ハレテ居リマス所デハ、總テノ統制ノ計畫、實際ニ當リマシテハ人ノ納得スル、誰モガ喜ンデ之ニ加ハツテ協力ヲシ得ル形ヲ取ル、茲ニ統制經濟ノ人間性ヲ現ハス、ソレハ此ノ自主的ニ運営サレマス團體、及此ノ團體ト協力シマス官廳ノ、何ト申シマスカ、要スルニ國民生活ノ安定ト云フ所ニ、最後ノ目標ヲ置キマス自主的ノ運用、是ガ此ノ計畫ノ中ニ現ハレテ居リマシテ、戰爭中ノ統制經濟ト、今度此ノ物資需給調整法ニ現ハレマス統制經濟トハ異ナリ、其ノ根本ノ思想及運用ニ於キマシテハ、曾テ嘗メマシタ苦イ經驗ヲ繰返サナイヤウナ用意ガ考ヘラレテ居ルノデハナイカ、斯様ニ存ゼラレマス

居ルモノデアリマシテ、茲ニ全ク破天荒ナ、前人未踏ナ方策ガアルトモ存ゼラレマセヌ、現在日本ノ物資ノ供給及需要、供給ノ面ニ於キマシテハ、國內生産及比是カラ計畫サレマス輸入計畫、是等ヲ見合ヒマシテ、今御意見ノ中ニモアリマシタヤウナ、是ガ單純ニ物ノ方面バカリデナク、國家ノ財政トモ、又他ノ諸方策トモ關聯性ヲ持チマシタ其ノ計畫ノ上ニ、物資ノ統制其ノ他ヲ行フ、茲ニ私ガ科學性ト申シマスモノガ出テ來ルト思フノデアリマス、ソレデハソレヲ示セ、或ハ斯ウ仰シヤラレカモ知レマセヌケレドモ、是等ヲ總メルノガ經濟安定本部ノ最後ノ目標デアリマシテ、經濟安定本部ノ存立期間中ニ、斯ウ云フヤウナ根本の計畫ヲ樹立スルコトニ努メル、努メツ、アル、マデ是ガ全貌ヲオ目ニ掛ケル時期デアリマセヌガ、今既ニ著手シツ、アル問題デアリマシテ、其ノ問題ニ付キマシテハ何時カ本會議デモ申上ゲマシタガ、漸次其ノ全貌ガ段々オ目ニ掛ケ得ラレル時期ガ來ツ、アルト存ジマスニナリツ、アルト云フコトデアリマス

ト云フ一應ノ目安ガアツテ、其ノ爲ニ物資ノ需給調整ガ必要ダト云フコトナラバ、一應ノ筋道ガ通ルト思ヒマスガ、唯物資ガ不足シテ居ルカラ需給調整ヲヤル必要ガアルト云フヤウナコトデハ、サウ云フ消極的ナ意味デハ、殆ド生産配給ニ互ツテ、何デモ出來ルト云フヤウナ應大ナ權力ヲ持ツテ本法ニ協賛スベキカドウカ疑問トスルノデ、一應目安ガアツテ、其ノ爲ニ物資ノ需給調整ガ必要ダト云フコトデナケレバナラス、此ノ法案ヲ提出スル意味ハソレデナケレバナラヌト思ヒマスガ、基本物資トシテハハドノ程度ノ生産目安ヲ考ヘテ居リマスカ、是ハ何箇年ニ互ルト云フヤウナ年度計畫のナモノハ無理デアリマセウガ、少クトモ一年度ニ於ケル基本物資ニ對スル生産ノ目標ハ何處ヘ置イテ居ルカ、御示シニナツテ然ルベキデアルト私ハ思フノデアリマス

ヲ或ハ申上ゲラレルノデハナイカト思ヒマスガ、經濟安定本部ニ關シマスル限リハ、未ダ御答ヘ申上ゲマスヤウナ段階ニ入ツテ居リマセヌコトヲ申上ゲマス

○三木(武)委員 商工省ハ基本物資ニ付テ何カ目標ガ立ツテ居リマスカ

○吉田(愷)政府委員 御話ノ通り今日ニ於キマシテハ、一日モ早ク基本物資ニ付キマシテ生産計畫ヲ立テナケレバナラヌコトヲ考ヘマス、併シナガラ石炭等ニ付キマシテハ既ニ發表シタモノガゴザイマス、基礎中ノ基礎ノ物資デゴザイマスカラ、石炭等ニ付テハ既ニ發表シタ計畫ガゴザイマスガ、其ノ他ノ重要物資ニ付キマシテモ、何トカ案ヲ立テネバイカヌノデゴザイマスガ、只今私共ガ一番此ノ計畫ヲ立テマ

スルニ困難ノ感ジテ居リマスルコトハ、原材料ノ輸入ガ確定シテ居ラヌコトデゴザイマス、御承知ノ通り只今ノ我が國ハ、貿易ノ聯合軍ノ管理下ニゴザイマシテ、輸入等ニ付キマシテハ我が國ノ政府トシマシテハ立テ得ナイ狀況デゴザイマス、隨ヒマシテ現在アル國内ノ資源デケテ以テスレバドレ位ト云フ見當ハ付クノデゴザイマスガ、ソレ以上ニ私共トシテハ來年度以降ニ於テハ、ヤハリ相當原材料ヲ入レテ戴キマシテ、或ル増産ヲ計畫シタイ、斯ウ云フコトデゴザイマシテ、サウ云フ見地カラノ計畫ハマダ立ツテ居リマセヌ、其ノ點ヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○三木(武)委員 經濟安定本部ハ差當リ一年ト云フコトニナツテ居リマスガ、ドウモサウ云フ態度デハトモ一年ト云フヤウナ短期間ニ、國民ノ期待スルヤウナ日本ノ産業復興ノ計畫ハ立タナイノデハナイカ、餘程全力ヲ舉ゲ

ナケレバ、全ク失望スル結果ニナルノデハナイカト思フノデアリマスガ、日本ノ産業復興計畫ヲ立テル場合ニ、雖テ日本モ國際經濟ノ一環トシテ世界經濟ノ中ニ加入ヲ許サレル時期ガ來ルト思フ、隨國務大臣ハ經濟安定本部ノ長官トシテ、最近第二次世界大戰後ノ世界經濟ノ傾向ガ「プレト・ウツツ」協定ニモ現ハレル如ク、意識的ニ「アメリカ」ヲ中心トシテ世界經濟ガ運営調整ヲサレル傾向ガ、非常ニ顯著デアルト思フノデアリマス、隨テ將來ノ世界産業ノ構成トシテハ、産業ノ國際的分業ト云フ傾向ヲ看取スルコトガ出來ルノデアリマス、斯ウ云フ戰後ニ於ケル世界經濟ノ動向ト、日本産業復興トノ關聯ヲ、ドウ云フ風ニ隨國務大臣ハ御考ヘニナツテ居ルノデアリマスガ、經濟安定本部ノ長官トシテハ一應ノ御見解ガナケレバナラヌト思フ、ソレニ付テ承リタイト思ヒマス

○隨國務大臣 御尤モ御意見デアリマシテ、日本ノ經濟再建、是ハ鎖國のナ日本ノ自給自足經濟ヲ目標トスベキモノデナク、我が國ガ世界經濟ノ一環ニ溶ケ込シテ、日本ノ經濟ガ其ノ上ニ發足シナケレバナラヌト云フコトハ當然ナコトデアリマス、唯將來ノ問題ハ格別トシマシテ、現在ノ日本經濟再建ノ問題カラ考ヘテ見マスルト、マダ講和條約ノ成立シマセヌ今日、マダ日本ガ世界ノ聯合ニモ加入出來マセヌ今日、又將來ドウ云フ形デ日本ガ世界ノ通商ノ中ニ加ハリ得ルカト云フコトノ限度モ分リマセヌシ、今日直チニサウ云フコトヲ豫斷シマシテ、日本ノ經濟再建ト其ノ點ヲ結ビ付ケテ申上ゲル、或ハ考ヘルト云フコトハ洵ニ困難ナコトデゴザイマス、只今御引用ニナ

リマシタ「プレト・ウツツ」ノ協定ナドニ付キマシテモ、斯ウ云フ世界爲替資金ノ協定ガ出來マシテ、日本モ此ノ中ニ加ハリマシテ、平常的ナ輸入輸出ノ出來マスルヤウナ時期ノ一日モ早ク來ランコトヲ希望スルノデアリマスガ、何ヲ申シマシテモマダ此ノ問題ヲ、或ル目標ヲ決メテ日本ガ取扱フト云フコトニ付キマシテハ洵ニ困難ガアリマス、併シナガラ講和ノ問題モ或ハ案外早イノデハナイカト云フヤウナ見方モ、又希望モアリマシテ、恐ラク經濟安定本部ガ其ノ存立ノ期間ニ於キマシテ目標ヲバ色々ノ觀點カラ定メルコトノ出來マスル時ニハ、恐ラク將來日本ガ世界貿易ノ中ニ、ドウ云フ位置デ加ハリ得ルカト云フコトニ付キマシテモ、ヤハリソコニ目標モ付ケ得ルカト存シマスガ、何ヲ致シマシテモ今日ノ有様ニ於キマシテハ、日本ノ經濟再建ニ直チニ實行出來ル一ツノ計畫トシテ之ヲ結付ケルト云フコトニ付キマシテハ、種々難點アルコトモ御諒察下サルコトト存ズルノデアリマス、併シナガラ日本ノ經濟再建ハ、日本ノ自給自足經濟デ行ケナイノデアル、ヤハリ一ツノ大キナ世界ノ需給ノ中ニ割込シテ日本ノ經濟ノ安定ヲ圖ルベキデアルト云フコトハ、是ハ申上ゲルマデモナイコトト存ジマス

○三木(武)委員 今日ノ日本ニ、直チニサウ云フ世界經濟ノ一環トシテ加入ヲ許サレルト云フコトガ出來ナイコトハ當然デアリマスガ、其ノ傾向ニ世界ノ經濟ガ動イテ居ルコトヲ觀察カラ、日本經濟再建ヲ考ヘナケレバナラヌト云フコトヲ私ハ申上ゲタ譯デアリマス、更ニ色々承ツテ見タケレドモ、重要基本物資ノ一ツノ生産計畫モマダ立

ツテ居ナイ、一切ガ是カラダ、私ハ大體一ツノ目安ガ立ツテ、其ノ目安ヲ實現スル爲ニ本法ガ必要ダト云フヤウナ意味カラ之ヲ議會ニ御提出ニナツタノダト思ヒマスガ、一切ノモノハ是カラ決メテ行クノダト云フコトデ、非常ニ失望ヲ致スノデアリマスガ、一切ガ是カラ經濟安定會議ト申シマスガ、之ニ掛ケルコトニナル、其ノ經濟安定會議ハ一ツノ會議ノ形式デアツテ、色々民間ノ方々モ入ッテ、從來ノ官僚統制ノ弊害ヲ之ニ依ツテ是正シヨウト云フ考ヘデアラレルコトハ分ルノデアリマスガ、此ノ經濟安定會議ト云フモノハ、基本

的ナ政策ヲ會議ニ掛ケテ決定スルノ力、恐ラク主務大臣ノ必要ナ命令ト云フモノハ、一省省令ノ形ト行政處分命令ト、二ツノ形ガ出ルコトガ豫想サレ

ルノデスガ、サウ云フモノヲ此ノ安定會議ニ付議シテ、經濟安定本部ノ議決ヲ經テ、安定本部總裁ガ主務大臣ニ之ヲ明示スルノ力、安定會議ト云フモノガ一般のナ、基本的ナ政策デケテ決メ

ルノ力、經濟安定會議ノ具體的ナ運營ト云フモノニ付テ承ツテ置キタイト思ヒマス

○隨國務大臣 安定本部ノ施策ニ於テ、根本的ノ問題ト應急ノ施策ノ問題ト二ツ同時ニヤツテ居リマスル同ジヤウニ、安定會議ニ付議シマス問題ハ、日本ノ將來ノ經濟安定ニ關シマスル根本ノ方針ニ付テノ問題モ付議セラレマスルシ、又同時ニ一ツノ應急的ノ問題モ之ニ付議セラレルト存ジマス、例ヘバ今御審查ヲ願ツテ居リマス、此ノ法律ニ基キマス所ノ、安定本部總裁ノ定メマス基準モ、出來得ル限り早イ機會ニ於キマシテ、其ノ統制ノ範圍及ビ方法等ニ付キマシテ之ヲ付議シタイ

ト思ヒマス、斯ウ云フ場合ニハ、根本ノ問題ニ關聯ハアリマスケレドモ、應急ノ問題トシテ付議セラレルト存ジマス、是カラ色々ノ問題モ、左様ニ根本問題ノ研究ト、應急施策ノ是非ニ付キマシテノ諮問ト、兩様ニ運營サレルノデハナイカト想像シテ居リマス

○三木(武)委員 私人御尋ネシタノハ、必要ナ命令ト云フノハ、一省省令ノ形ト行政處分命令ノ形トシテ出ル、之ヲ一々經濟安定會議ニ掛ケテ、其ノ議決ヲ經ルノカドウカト云フコトヲ御尋ネシタイノデアリマス

○隨國務大臣 安定會議ニハ、根本ノ方針ト言ヒマスガ、趣旨ヲ決定シテ實

ヲノデアリマシテ、其ノ趣旨ニ基キマ

ス細目ハ是ハ、各主務大臣ガ定メ、或ハ處分的ノ命令ヲナスノデ、安定會議ニ掛ケマスモノハ手續ノ末ニ至ルマデ

ノ細カイモノヲ掛ケルノデナク、根本ノ方針ガ掛ケラレルノダ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○三木(武)委員 御承知ノ如ク本會議、委員會ヲ通ジテ、是ガ往年ノ總動員法ト變ラナイ、殆ド戰時中ノ統制經濟ノ失敗ノ反省ノ跡ガ、現ハレテ居

イト云フコトガ、各委員ガ今日マデ論議ヲ重ネラレタ焦點デアリマス、之ニ對シテ、其ノ反省ノ形トシテ、從來ノヤウナ各省ノ腰ダケニ依ツテヤルノデ

ナク、經濟安定會議ト云フモノニ、統制ノ一ツノ民主的ナ新シイ形式ノ手段ヲ御置キニナツテ居リマス、然ルニ今

承ツテ見ルト、根本的ナコトデケテ決メテ、一省省令ヤ行政處分命令ト云フヤウナモノハ、各省或ハ經濟安定本部

デ決メルト云フ話デアリマスガ、御承知ノヤウニ本法ハ行政處分命令トシテ何デモ出來ルコトニナツテ居ル、生産

ノ禁止モ出來レバ、設備ノ讓渡モ出來レバ、之ヲ他人ニ貸與スルコトモ出來ルノデアリテ、生産活動自在ノ、行政處分命令ニ依ツテ出ス權限ヲ主務大臣ガ持ツ譯デアリマス、サウ云フコトニ對シテモ、經濟安定會議デナク、各省或ハ經濟安定本部決メテ、形ハ本部總裁ガ之ヲ命令スル形ニナルカモ知レナイガ、實權ハ結局役所ガ握ツテ行ク譯デス、斯カル生産配給ニ對シテ白紙委任狀ノヤウナ權限ヲ、經濟安定會議ノ議モ經ナイデ政府ニ渡セト云フコトハ、全ク國家ノ建前ノ變ツタ戰後ノ日本ニ於テ、何等議會ノ立法の手續モ執ラナイデ、斯ウ云フ廣大權限ヲ政府ガ持ツト云フコトガ、民主的ナ今日ノ時代要請カラ許サレト、國務大臣ハ御考ヘニナツテ居ルカドウカ、伺ヒタイト思ヒマス

○膳務大臣 御答ヘ致シマス、安定會議ニ掛カル問題ハ、根本ト云ヒマシテモ、要スルニ統制ノ種類、範圍及ビ方法、兎ニ角若シ法律ヲ出スナラバ、其ノ法律中ニ書クベキヤウナ事項ハ、是ハ安定會議ニ掛ケテ決定シタイ、ソレヲ私ハ根本ノ問題ト申スノデアリマス、隨テ各省デ出シマス省令、或ハ實際上ノ處分命令等、法律デ定ムベキヤウナ問題ヲ勝手ニ出スノダ、斯ウハ私共考ヘテ居リマセヌ、尙ホ安定會議ニ掛ケマス問題モ、安定本部ニ關スル限リハ原案ヲ作ルト申シマスカ、諮問案ヲ作ルト云ヒマスカ、安定會議ノ所謂幹事役ヲヤリマス、其ノ組織モ、從來ノ所謂官僚ト言ハレルオ役人ノ方々バカリデナク、實際ノ問題ヲ能ク諒解シテ居ル當業者ノ中カラ、部員ヲ選ビ、又參與ヲ選ビ、其ノ人達ノ參劃シマシタ實際ノ知識ヲ取入レタモノニ依ツテ、或ハ

原案ヲ作ルトカ、或ハ安定會議ノオ手傳ヒヲシマシテ、決定スベキ色々ノ案ヲ作製スルトカ、所謂從來オ役所デヤツテ居タコトモ安定本部デヤリマス、而シテソレニハ從來ナイヤウナ民主的方法ガ執ラレマシテ、戰時中ニ行ハレマシタヤウナ、人間性ヲ無視シタ官僚統制ノ誇リヲ受ケルヤウナ事務ノ取扱ヒハナクナルコトヲ期スル積リデ居リマス、只今ノ御懸念ハ御尤モデアリマスケレドモ、其ノ點ハ從前ト違ツタモノト御考ヘガ願ヒタイノデアリマス

○三本(武)委員 重ネテ申上ゲマスガ、安定會議ト云フモノハ、色々基本のナモノヲ掛ケルノダト云フコトヲ言ハレマスガ、本法第一條第一項、二項三項ヲ見ルト、是ハ一ツ行政處分命令デ、生産ニ對シテモ、配給ニ對シテモ制限、禁止、讓渡、何デモ出來ル基本法デアアル、斯ウ云フ大キナ權限ヲ政府ガ持ツコトヲ議會ニ求メテ居ルノデアリマスガ、是ガ行政處分命令ヤ一般省令ノ形デ、何時デモ主務大臣ガ出セルト云フコトニ對シ、我々ハ非常ニ不安ヲ感ジテ居ルノデアリマスガ、其ノ不安ヲ感ジテ居ルコトニ對シテ、政府ハ經濟安定本部ト云フ民間ノ「エキスパート」ヲ入レタモノニソレヲ付議シテ、其ノ意見ヲ聽クノダト云フケレドモ、ソレハ基本的ナモノデ、行政處分命令ナレバ之ニ掛ケナイ、若シ經濟安定會議ニ掛ルト云フコトデモ、此ノヤウナ廣大權限ヲ政府ニ渡セト云フコトニ付テハ、私ハ色々異論ガアルノデアリマス、ソレニシテモ政府ノ唯一ノ民主的ナ方法トシテ口ニシテ居ル經濟安定會議ニモ掛ケナイデ、役所デヤルノダ、サウ云フコトデ斯クノ如キ法案ヲ議會ニ提出スルト云フコトガ、

果シテ時代ノ要請ニ合フ民主的ナ方法カ、議會ノ立法權ヲ尊重スル所以カ、ソレニ付テ重ネテ膳務大臣ノ御考ヘヲ伺ヒタイト思ヒマス

○膳務大臣 重ネテ御答ヘ申上ゲマス、此ノ法文ヲ見マス、第一條ノ二項、三項ニハ生産ノ制限デアルトカ、生産命令デアルトカ、又諸物件ノ讓渡ヲ命令スルト云フヤウナ、非常ナ強權發動ノコトヲ書イテアリマスガ、本法ノ主たる目的トシマスモノハ、第一項ノ制當及ビ配給ト云フ點ニアリマス、例ヘバ生産方面ニ付テ申シマスレバ、生産命令ヲ出シテヤルト云フヤウナコトハ、拙劣中ノ最モ拙劣ナモノダト思ヒマス、業者ノ生産意欲ヲ減退セシメナイヤウナ方面ニ政府ガ努力ヲシテ生産セシメル、又設備其ノ他ノ讓渡トカ引渡、貸與ト云フヤウナ問題モ出來ルダケ自然の二行ハレヤウナコトヲシナケレバナラヌノデアリマシテ、此ノ二項、三項ニ書イテアリマス、コトハ、國家ノ緊急ノ需要ニ應ジヨウトスルノニ、ドウシテモ應ジナイヤウナ場合ノアリマスモノデ、絶エズ是ガ茶飯事ノヤウニ行ハレルトモ考ヘテ居ラナイノデアリマス、尙ホ是ガ運用ニ付キマシテモ、勝手ニ各省ガ處分命令或ハ省令ヲ出シマシテ、斬捨御免ト言ヒマスガ、サウ云フ風ニ之ヲ運營サレタラ大變ダト云フ只今ノ御懸念ハ洵ニ御尤モデアリマス、斯ウ云フヤウナ規定ヲ如何ナル場合ニ適用スベキカト云フヤウナコトハ、ヤハリ安定會議デ根本原則ヲ決定メテ置キマシテ、是ガ濫用ヲ防ラヌコトヲ期シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ包括的ナ、非常ニ廣イ委任權限ヲ頂戴致シヤウナ

法律ハ、私共モ決シテ之ヲ喜ンデ居ルト云フ意味デハアリマセヌノデ、色々ノ内外ノ情勢カラ、已ムヲ得ズシテ斯クノ如キ緊急ノ處置トシマシテ法律ヲ立案セザルヲ得ナイ譯デアリマシテ、是ガ運營ニ付キマシテハ、單ニ口先バカリ民主的ニヤルトカ何ト云フノデアリマセヌデ、實際ノ運用ハ此ノ法律ノ濫用ノナイヤウニ、十分努メテ參リタイト思フ次第デアリマシテ、其ノ點ハドウゾ御諒察ヲ願ヒタイト存ジマス

○三本(武)委員 濫用ハシナイト云フコトデアリマスガ、斯ウシテ一ツノ立法手續ヲ執ラレル以上ハ、使ハウト思ヘバ使ヘルノデアリマシテ、我々ハソレヲ單ニ經濟安定會議ノ基本の議決ヲ經テトカ云フ、膳務大臣ノ御言葉デナシニ、省令或ハ行政處分命令ニ對シテハ、別途ニ國民ノ納得ノ行ク、從來ノ戰時統制經濟ニアツタヤウナ弊害ヲ繰返スコト云フ不安ヲ國民ニ與ヘナイ、別ノ方途ヲ政府ハ講ズベキデアアル、此ノ程度デハ戰時統制ノ再現デアルト云フ不安ヲ拂拭スルコトハ出來ナシ、膳務大臣ノ御答辭ニ拘ラズ、左ノ様ナ印象ヲ我々ハ持ツテ居ル、是ハ研究第一條第二項、三項ト云フモノハ、傳家ノ寶刀デ、殆ト使ハナイダラウト云フノデスガ、併シ斯ウシテ置イタ以上ハ、經濟安定本部モ一箇年ト云フマア是ハ延長ニナルノデアリマセウガ、計畫デアアルシ、商工大臣ノ御話ノ通り、大體ノ基本トシテ特ニ力ヲ入レルノハ、差當リ鐵、肥料ダト云フ御話デアツタ、殊ニ鐵ハ日鐵ヲ中心トシテ集中生産ガ行ハレテ居ル實情デアリマスガ、之ヲ設ケタコトハ肥料、鐵ニ對シテ

二項、三項ヲ適用スル意志ナカ、全然之ヲ使ハスト云フノナラバ、斯ウ云フ立法ヲスル必要モナカラウト思ヒマスガ、限ラレタ期間ニヤルノデアリマスカラ、何等カ之ヲ必要トシタ理由ガアルノデハナイカ、政府ノ御答辭ヲ承リタイト思ヒマス

○膳務大臣 御答ヘ申上ゲマスガ、此ノ物資調整ガ單ニ鐵、肥料ト云フモノノミヲ目標トシテ居ル意味デハ決シテアリマセヌ、是カラ色々輸出ノ見返品トシテ、最モ重大ナ役割ヲシマスル綿業ニ付キマシテモ、又總テノ經濟復興ノ本トナリマスル木材ノ如キモノモゴザイマスルシ、兎ニ角又工業ノ方面ニ於キマスルモ各種ノ製品「セメント」ニシマシテモ、御手許ニ差上ゲマシタ表デ御覽トサツモノモ分リマスヤウニ、現在ノ統制中ノモノニ、尙ホ統制ヲ加ヘタイト云フ希望ノアリマス品目、及ビ業態ト云フモノハ相當ニ廣イノデアリマシテ、或ル定マツタモノノミデ考ヘルコトハ洵ニ困難ナノデアリマス、ソレカラ又二項、三項ノ規定モ是ハサウウエズ運用サレルモ、考ヘテ見モ存ゼラレマセヌケレドモ、考ヘテ見マスルト、新シキ是カラ起キルノデハナイカト云フヤウナ諸情勢ノ中ニハ、例ヘバ是カラ賠償物資トシテ幾ツカノ工場施設ガ撤去セラレマス、其ノ殘ツタ施設ノ中ニハ、單獨デハ施設シテ十分ニ働カナイト云フヤウナ場合モアリ、其ノ際ニハ當業者ノ間ニ能ク話ヲサセマシテ、此ノ殘ツタモノノガ一ツノ一貫シタ施設トシテ又復舊出來ルヤウニ、サウ云フヤウナ場合ニハ此ノ設備ノ讓渡、或ハ貸與ト云フヤウナ問題モ起キルコトモ豫想セラレマス、併シ是モイキナリ命令ヲ以テヤルベキコトデ

ハナイノデ、當然斯ウ云フモノガ適用
サレマス前ニハ、是等同業ノ團體ノ間ニ
モ其ノ問題ヲ協議スル、諮問スル
云フ形モ執ラレルデアリマセウ、又安
定本部其ノモノニ於テモ何時モ繰返シ
テ申シマスヤウニ、總テノコトニ付キ
マシテハ、本部内ノ協議ニ於テモ一方
ニハ當業者ノ團體ニ諮問スル、又ソレ
ニ參加ヲ求メテ協議スルト云フヤウ
ナ、實際ノ方面ニ於テハ所謂官廳獨善
ニ流レルヤウナコトノナイヤウナ用意
スル譯デアリマスケレドモ、サレバト
テ此ノ規定ガナイト、ヤハリ動カナイ
場合モ出テ参リマスノデ、ソコデ濫用
スベキモノデアリマセウケレドモ、ヤ
ハリ規定トシテハ最後ノ締括リヲ付ケ
マス爲ニハ、ヤハリ此ノ豫斷スベカラ
ザル經濟ノ動搖ノ際ニハ、ドウ云フ支
障ガ起ラヌトモ限ラナイノデ、其ノ用
意ハ一應サセテ戴キマセウト、此ノ緊
急變化ノ多イ場合ニ、臨機ノ處置ガ中
中執リニク、ナリマスガ故ニ、其ノ邊
ノ事情モドウゾ一ツ御諒願ヒタイト
存ジマス

ナラスト考ヘル譯デアリマス、差當リ
ハ肥料ヲ第一ニ直グ之ヲ適用シテヤラ
ナケレバナラヌ、斯様ナ意味デ、肥料
ノ緊急ニヤルト云フコトハ、考ヘテ
居リマセウケレドモ、左様ニ考ヘテ居
ル譯デアリマス

ノ生産ヲ命令致シマスノニハ、集中生
産ト云フ風ナコトハ考ヘテ居リマセ
ヌ、取敢ズ茲デ考ヘテ居リマスコト
ハ、需要ニ對シマシテ供給ガ非常ニ足
リマセヌノデアリマスガ、最モ必要ト
スルモノヲ作ラシテ行クト云フ爲ニ、
品種ヲ指定シテ生産ヲ命令スルコトモ
アルノデアリマス、昨日モ申上ゲマシ
タヤウニ、最近ノ建築其ノ他ノ關係デ
薄板ガ非常ニ鐵板トシテハ必要ナノデ
アリマスガ、此ノ生産ガ非常ニ少イノ
デアリマス、サウ云フ場合ニ厚板ヨリ
モ薄板ヲ餘計作レト云フコトモ命令ス
ルコトガアルノデアリマシテ、需要ニ
應ズルヤウニ生産ヲ向ケテ行ク爲ニ、
此ノ規定ヲ使フコトガアルト考ヘテ居
リマス

リマシテ、異議ナキ所ニモノヲ纏テ
ヤルノガ勿論原則デアリマシテ、左様
ニシナケレバ物が圓滿ニ動キマセヌ、
併シナガラヤハリ最後ニ、若シ各省ト
不幸ニシテ意見ヲ一ニシナイヤウナ場
合ガアリマスレバ、安定本部ノ總裁デ
アリマス内閣總理大臣ハ其ノ認定ニ
依リマシテ、是ガ安定策ニ必要ダレ御
認メナリマシタ場合ニハ各省ヲ指揮
スル、斯ウ云フコトニ相成ツテ居リマ
ス、多分本日ノ新聞ハ何カサウ云フヤ
ウナコトガ敷衍サレテ書イテアツタノ
カモ知レマセウガ、其ノ通りデアリマ
ス

定本部ノ總裁デアアル總理大臣ガ内閣各
省ヲ指揮命令スル斯ウ云フ風ニナツテ
居リマシテ、其ノ間ニ矛盾ハナイヤウ
ニ存ジテ居リマス

○三木(武)委員 ソレデハナクテ此ノ
二項、三項ト云フモノヲ拵ヘタノハ、
其ノ基本産業ニ對シテ、例ヘバ日鐵ニ
見ルヤウナ鐵ノ集中ノ生産等ヤル時
ノ用意ナノカ、斯ウ云フノハ餘リ使ハ
ナイノダト云フコトデアレバ、此ノ第
一條ノ必要ナ命令ト云フノハ、ドウ云
フ目的ヲ持ツテ居ルノカト云フノデア
リマス

○星島國務大臣 鐵ノ問題デ少シ具體
的ニナツテ來マシタガ、日鐵ハ一ツノ
會社ニナツテ居リマスカラ、會社ノ生
產政策ト致シマシテ、會社内デ決メレ
バ決マルコトデ、必ズシモ此ノ法律ハ
必要トシナイノデアリマス、ソレヨリ
モ不足物資ニ付キマシテ、ソレヲ最モ
有效ニ使フ爲ニハ、自然此ノ法律ニ依
ツテヤツテ行カケレバ出來ナイヤウ
ナ狀態ガ起ル、ソレカラ國家管理トマ
デ行キマセウケレドモ、國家管理ニ近
イヤウナ肥料行政カラ言ヒマシテモ、
特殊ナ設備ヲ——甲ノ設備ヲ乙ニ向ケ
ルト云フヤウナ場合ニハ、之ヲ使ハナ
ケレバ出來ヌコトニナリマスカラ、サ
ウ云フ點デ考ヘラレルノデアリマシ
テ、一番好イ例ハ肥料ナンドデアリマ
ス

○吉田(博)政府委員 補足シテ申上
ゲマス、肥料ハ勿論重要ナ緊急物資デ
ガイマスカラ、モノニ依リマシテ或ハ
生産ヲ命令スルコトモゴザイマセウ
シ、又賠償等ニ依リマシテ殘リマシタ
設備ヲ、一部譲渡ヲ命令スル場合モ
アルカト思ヒマス、又生産ノ方ハ物資
ノ生産ヲ命令致シマスノニハ、集中生
産ト云フ風ナコトハ考ヘテ居リマセ
ヌ、取敢ズ茲デ考ヘテ居リマスコト
ハ、需要ニ對シマシテ供給ガ非常ニ足
リマセヌノデアリマスガ、最モ必要ト
スルモノヲ作ラシテ行クト云フ爲ニ、
品種ヲ指定シテ生産ヲ命令スルコトモ
アルノデアリマス、昨日モ申上ゲマシ
タヤウニ、最近ノ建築其ノ他ノ關係デ
薄板ガ非常ニ鐵板トシテハ必要ナノデ
アリマスガ、此ノ生産ガ非常ニ少イノ
デアリマス、サウ云フ場合ニ厚板ヨリ
モ薄板ヲ餘計作レト云フコトモ命令ス
ルコトガアルノデアリマシテ、需要ニ
應ズルヤウニ生産ヲ向ケテ行ク爲ニ、
此ノ規定ヲ使フコトガアルト考ヘテ居
リマス

○馬越委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○馬越委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 商工大臣ガ鐵、肥料
ト言ハレタノハ、生産統制ト云フコト
付テ差當リ考ヘテ居ルト云フ意味デア
ルト思ヒマシタノデ、私ノ御尋ネシテ
居ルノハ、サウ云フ差當リノ生産統制
ノ目標ニナル基本産業ノ緊急生産ノ爲
ニ、此ノ二項、三項ヲ必要トスルカド
ウカト云フコトヲ御尋ネスルノデアリ
マス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○馬越委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○馬越委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○馬越委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○三木(武)委員 然ラバ安定本部總裁トシ
テ各省大臣ニ命令スルノデハナクテ、
總理大臣トシテ命令スルモノト、斯
様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス
○馬越委員 今次ノ戰爭ノ敗因ハ幾ラモアリマスケレドモ、其ノ中デ最モ大キナ原因ハ、我が國ハ總テノ統計ニ對シテ非常ニ不確實デアツタ、正確ナ統計ヲ握ルコトガ出來ナカツタ云フコトガ、敗因ノ一ツヲ成シテ居ル、斯様ニモ考ヘラレルノデアリマスガ、今後ニ於キマシテ確實ナル統計ヲ握ルト云フコトニ對シマスル御方針ハ如何デスカ

マスケレドモ、相當學術的根據ノアルモノガ出來マシテ、既ニ世上ニモ發表シタヤウナ譯デ、私ノ方ニ直接統計局ノヤウナモノヲ附置スル考ヘハ持ツテ居リマセスケレドモ、現在利用シ得マス官民、各省及ビ各機關ノ統計ヲ活用致シマシテ、ソレニ學術的ノ「メス」ヲ加ヘマシテ標準ト致シタイ、其ノ點ハ私共ノ仕事ノ根柢ト存ジマシテ、其ノ形ヲ整ヘテ居リマスル次第デゴザイマス

午後零時十二分休憩
午後一時三十一分開議
○竹田委員長 會議ヲ始めマス——馬越君
○馬越委員 ソレデハ商工省關係ノ質問ヲ致シタイと思ヒマス、本質問ハ色々關係ガアリマスノデ、若シ委員長ニ於テ、之ヲ速記録ニハ載セナイ方ガ宜イト御考ヘニナラマシタ時ハ、適當ニ御處理願ヒタイと思ヒマス
○竹田委員長 承知シマシタ——速記ヲ止メテ下サイ
○竹田委員長 ソレデハ速記ヲ始めマス——馬越君
○馬越委員 本案ガ提出サレルニ至リマスマデノ色々經過ニ付テハ、能ク了解致シマシタ、諸君第二條ノ中段ニアリマスル「物資ノ割當ノ決定ニ不服のある者は遲滞なくその旨を主務大臣に申し出ることをできる」斯ウ云フコトニナツテ居リマスガ、是ハ物資ノ割當ハ、必ズシモ總テノ當業者ガ満足ノ行クヤウニ割當テラレルト云フコトハ殆ドアリ得ナイコトデアラウ、又總テノ者ガ多少ノ不服ガアル所ニ、公正ナ割當ガ出來ルノデアリナカ、斯様ニモ又考ヘラレルノデアリマス、ソレニ一々不服ガアル者ノ申出ヲ取上ゲテ居ツタ場合ニハ、非常ニ時機ヲ失スル虞ガアリハシナイカ、斯様ニ考ヘマスガ、之ニ付キマシテ當局ハ如何ニ御考ヘニナリマスカ

アラウト思ヒマス、一々サウ云フ場合ニ其ノ不服ヲ取上ゲテ居ツテハ、主務大臣モ是ハ大變ナ仕事デアラウト思ヒマスガ、大體ハ基準ヲ其ノ團體毎ニ作ツテ戴キヤウニ御願ヒシタイと思ツテ居リマス、例ヘバ設備能力トカ色々基準ヲ作ツテ戴キマシテ、是ハ原則的ニ公開サレルモノデゴザイマスカラ、其ノ基準ニ照シ合セテ、自分ノ方ガ多イカ少イカト云フコトハソレデ見テ、戴キタイと思ヒマス
(委員長退席、加藤(一)委員長代理著席)

者ニ對シテハ、場合ニ依ツテハ又訂正ヲシヨウト云フコトニナルノデスカ、訂正ヲシマス又ソレニ對シテ不服ナ者ガ、其ノ訂正ノ結果生ジテ來ルト云フコトニナリ易イト思フノデアリマス、サウシマス折角急ヲ要スル割當ト云フモノガ非常ニ時日ヲ取ルト云フ結果ニナリマスガ、寧ロ此ノ第二條デハ根本ガ民主的ニ割當テラレルト云フコトニナツテ居ルノデアリマスカラ、斯ウシタ決定ニ不服ガアル者ハ其ノ旨ヲ申出デヨト云フヤウナ規定ヲ、殊更ニ設ケル必要ハナイノデアリナカ、斯様ニ考ヘラレルノデアリマスガ、之ニ對スル御所見ハ如何デアリマスカ
○吉田(樞)府政委員 仰セノ通りニ通常ノ場合於キマシテハ、産業團體ト云フモノハ其ノ産業ノ内容ヲ能ク知ツテ居ルノデゴザイマスカラ、間違ヒナイ統制ヲ行ハレルモノト考ヘテ居リマス、併シナガラ從來ノ例ニ微シマシテモ、特殊ノ理事者ノ方ナドガ、自分ノ方ヘ少シ餘計ニ割當ヲ致シマシタカ、或ハ其ノ團體員ニ對スル調査ガ十分ナ爲ニ、割當ガ實際ニ上ゲルベキモノヨリ少カツタト云フヤウナ例ガアツタノデゴザイマス、サウ云フ場合ニハ、ヤハリ主務大臣ト云フモノハ之ヲ訂正シ得ル途ヲ保留シテ置キタイト云フノガ、此ノ規定ノ内容デゴザイマス
○馬越委員 ソレデハ方向ヲ轉ジマシテ、今回ノ賠償指定工場ノ諸施設ガ撤去セラレマシタ後ニ於キマスル我が國ノ生産力ト云フモノハ、戰前ニ比較致シマシテ、軍備ニ關スルモノハ除キマシテ、其ノ他ノモノハドモ位ノ比率ノモノガ殘ルヤウニナルノデゴザイマセウカ
○吉田(樞)府政委員 御手許ニ御配リ

○勝國務大臣 御答ヘ申上ゲマス、安定本部ガ始マリマシテ第一番ニ私ガ努力致シマシタノハ、實ハ其ノ點デアリマス、勿論安定本部ノ始マル前ニ、内閣ノ審議室ニ統計ノ整備ノ爲ノ委員會ガゴザイマシテ、是ハ今安定本部ノ一ツノ重要ノ機關トシテ入ツテ居ルノデアリマスガ、大内兵衛博士ヲ會長ト申シマスガ、委員長ト致シマシテ、各省及ビ官民ノ統計、之ヲ集大成致シマシテ、之ニ學術的ノ見解ヲ加ヘテ之ヲ訂正スルト旨ヒマスガ、修正スルト旨ヒマスガ、サウ云フヤウナ方面ニ、今四ツノ分科會ヲ作リマシテ、統計ノ改善及ビ實際ノ集計ト云フモノニ當ツテ實ツテ居リマス、之ニ入ツテ居ル顔觸レハ、日本ノ統計ニ關シマスル學者及ビ官民ノ權威ガ、殆ド網羅サレテ居ルト申上ゲテモ過言デナイト思ツテ居リマス、現ニソレノ成果デアリマス第一ニ、日本ノ經濟ノ將來ヲドウ見ルカト云フコトノ一番大事ナ問題ハ、一體日本ノ消費人口ヲドウ見ルカト云フコトデアリマシテ、此ノ點ハ經濟安定本部ノ發足ノ第一ノ基準デアリマス、長イ間斯ウ云フ方々ヲ煩ハシマシテ研究シマシタ結果ハ、本年以降昭和二十五年マデノ人口ノ増減ノ、無論推定デアリ

○馬越委員 第一條ノ末項ニ何々ノ施行ニ關スル命令ニ依リ生ジタ損失ヲ補償スルト云フコトガ書カレテアルノデアリマスガ、若シ政府ノ損失補償ト云フコトニ付キマシテ不服ノアリマシタ場合ニハ、其ノ設備ノ讓渡又ハ引渡ヲサセラレタ者ハ、之ニ對シテ異議ノ申立テヲナス方法ガ殘サレテ居ルノデアリマスカ
○吉田(樞)府政委員 此ノ損失補償ヲ致シマス場合ニ於キマシテハ、損失補償委員會ト申シマスル官民各方面ノ專門家ノ方ノ委員會ニ依リマシテ、損失ノ額ヲ決スル譯デアリマスカラ、其ノ内容ハ非常ニ公平ナモノニ出來テ居ルト考ヘマスノデ、之ニ異議ノ申立テヲスル途ハ開イテアリマセヌ
○竹田委員長 馬越君宜シウゴザイマスカ
○馬越委員 ソレデハ安定本部ニ關シマスル質疑ハ是デ終リマス
○竹田委員長 ソレデハ是デ休憩致シマスガ、一時カラ二時マデ商工大臣ガ空イテ居ルサウデアリマスカラ、其ノ間中崎君、馬越君ノ御質疑ヲ繼續致シマス、二時カラ先ハ色々都合散會致シタイと思ツテ居リマス、一時ニ正確ニ始メタイと思ヒマス、暫時休憩致

○吉田(樞)府政委員 仰セノ通り物資能力ニ付キマシテ、個々ノ業者ト云フモノハ其ノ産業ノ實體ヲ知ラス方モ隨分ゴザイマス、從テ自分ノ方ニ割當テテ實ツタ量ガ少イト云フヤウナ不平モ

尙ホ不服ノアル方ハ一應ハ産業團體ノ方ニ申出ラレマシテ、自分ノ方ガドウシテ少イカト云フコトヲ見テ戴イテ、ソレデモ自分ハ不當ニ扱ハレテ居ルト云フ方ダケ主務大臣ニ御申出ラ戴ク、サウスレバ此ノ運用ハサウ困難ナコトニナラヌノデアリナカト考ヘテ居リマス

○馬越委員 サウ致シマスルト、結局不平ガアル者ガ其ノ旨ヲ申出テモ、其ノ割當ヲ訂正スルト云フ趣旨デハナイノデアツテ、其ノ不服モ申出デタ者ニ其ノ割當ニ對シテ納得ヲサス、斯ウ云フコトガ主ニナツテ居リマスカ
○吉田(樞)府政委員 サウ云フ譯デハゴザイマセヌ、割當ガ其ノ基準ト違ツテ居リマス爲ニ、實際本當ニ其ノ基準ニ依レバ割當テネバナラナイ數量ヨリモ少イト云フコトガハツキリ分リマシタ場合ニハ、基準通りニ主務大臣ガ改メテ割當ヲ變更スルノデゴザイマス
○馬越委員 私ハドウモ此ノ點ガ非常ニ面白クナイと思フノデアリマスガ、元々此ノ産業團體ノ業者ガ、集マツテ、サウシテ民主的ニ割當テタ其ノ結果ニ不服ガアル、ソレデ不服ヲ申出タ

致シマシタ資料ニ大體生産能力ガ書イ
テゴザイマス、勿論ハ生産能力デゴ
ザイマシテ、我が國ノ現狀ト致シマシ
テハ、原材料ノ關係デ、其ノ全部ノ能
力ガ差當リ動カヌノデハナイカト思
マスノデ、將來ハ少クモ其ノ線マデ
ハ一日モ早ク復舊致シタイ、斯様ニ考
ヘテ居リマスガ、當分ハ、例ヘバ石炭
ガ足りナイ、或ハ鋼材ガ足りナイ、或ハ
鹽ノ輸入ガ来ナイト云フヤウナコト
爲ニ、此ノ能力全部ガ動クト云フコト
デハゴザイマセズ、是ハ恐ラク經濟安
定本部等ニ於カレテ、全般ノ施策
中ニ包含シテ、此ノ能力ノ復活ニ努力
サレルコトデアラウト考ヘマス

○馬越委員 私ハ特ニ纖維工業ニ付テ
御伺ヒタイト思ヒマス、今因米國方
面カラ棉花ノ輸入ヲ仰ゴトニナツテ
居リマスガ、此ノ輸入ノ大半ハ輸出
ニ振當テラレテ、其ノ一部ガ内國需要
ニ充テラレルト云フコトヲ聞イテ居
ルデアリマス、其ノ内地需要ニ充テラ
レマス棉花ニ依ツテ、或ハ紡績業トナ
リ、或ハ綿織物トナルデアリマス
ガ、是ハ一體ノ位ノ程度ノモノガ國
内ヘ廻ハサレルノデアリマスカ

○吉田(總)府委員 國內ニ使用ヲ認
メラレマシタ綿絲ヲ造リ、綿製品ヲ造
ル譯デアリマスガ、今日マデ許サレマ
シタモノハ大部分輸出ノ綿絲デアリ
マス、國內ニ許サレマシタモノハ、專
ラ生産用ニ使ヒマス色々ナ綿製品ダ
ケニ付テ使用ヲ認メラレマシタガ、國
内ノ普通ノ衣料用トシテハ現在許サレ
テ居リマセズ、恐ラク將來ハ段々許サ
レテ來ルト思ヒマスガ、今日マデハマ
ダ國民衣料用ノ棉花ハ使用致サレテ居
リマセズ

○馬越委員 國民生活ノ三大要素デア

リマス衣食住ノ問題ノ中デ、食ノ問題
ハ漸クニシテ或ル程度緩和サレ、國民
モ亦安堵ノ胸ヲ撫デ下シテ居ルヤウナ
現狀ニアリマス、其ノ三ツノ中ノ一ツ
デアリマス衣料ハ、國民ガ今最も窮乏
致シテ居リマスモノデアリマスガ、ソ
レガ單ナル生産ノ原料トシテノミノ分
ガ配給サレテ用ヒラレル分ガ、殆ド皆無
ノ狀態ニアルト云フコトハ、洵ニ國民
生活ヲ安定ナラシメルコトニハナラナ
イデアリマスガ、之ニ對スル政府ノ
御見透シニ付テ、此ノ席上ニ於テ御發
表願ヘレバ仕合セドト思ヒマス

○星島國務大臣 數字ハ其ノ後多少ノ
出入リハアリマシタケドモ、現在ド
ノ新開デ見マシテモ相當數量ガ入荷シ
マシタヤウデアリマス、最初ノ計畫デ
ハ三十四萬五「ト」ノ輸入シテ貰フ、
サウシテ其ノ中二十萬「ト」ハ國內デ
民需用ニ充テル、斯様ナ約束デアハ入
レテ貰ツタノデアリマスガ、其ノ後實
ハ計畫ガ變リマシテ、現在マデハ六割
マデガ輸出向ニナル、是ハ日本ノ見返
リ物資ガ外ニナイカラデス、是ハ絹モ
サウ出マセマシ、之ヲ以テ充テナケレ
バ食糧其ノ他ノ原料ガ買ヘマセズモ
デスカラ、特ニサウ云フ數字ニナツテ
來マシタ、ソレカラ一ツハ東亞諸國ノ
他ノ所ガ非常ニ缺乏シテ居ルモノデス
カラ、マダ日本ハ比較的軍需品ノ拂下
品等ノ特殊物件トシテアリマシタモノ
ヲ、全部民需品ニ流スコトヲ占領軍ハ
許シテ呉レマシタノデ、是非非常ニ有
難イ譯デ、ドツチカト云フト衣ノ問題
ハ困ツタ中カラ言ヒマシレバ食糧極
困ラナカタ、今婦人用ノモノハ非常
ニ困ツテ居リマスガ、兎モ角モ裸デナ
シニ暮シテ行ケルト云フノハ、他ノ國

ニ比シテ比較的宜イノデヤナイカト思
ヒマス、併シハ長續キスル譯デアハア
リマセマデ、本年度モ衣料切符ヲ一應
刷ツタノデアリマスガ、配付致シマセ
ヌデ、重點的ニ各食料品等ヲ供出スル方
ニ流シマシテ、一般民需ニハ點數ヲ出
サナカッタ譯デアリマス、併シ次年度
ハ五十點見當リモノハ出シ得ルト思
フ、出シ得ルト云フコトハ今申シタ約
二十萬「ト」以下ノモノヲ、現在來テ
居リマスモノノ大凡ノ約束ヲ果シテシ
マヒマシテ、是ガ出テシマヒマスレバ
其次ハ必ズ民需向ノモノヲスルノデ、
斯ウ云フ約束ガ固ク出來テ居リマス
カラ、アトノ樂シミガアル譯デアリマ
ス、今ノ所デハ織物マデハ行キマス
ガ、ソレニ出テシマフノデアリマス
ス、是カラアト造ル分ハ、確カニ民需
ニ廻シ得ル譯デアリマス、只今局長カ
ラ申サレマシタヤウニ、漁網トカ生産
ノ方ニ廻ハスモノハ、取敢ズ民需用ニ
廻バシマシタケドモ、一般ノ衣類ノ
方ニ於ケルマシモノハ、先ヅ輸入ノ半
位ノモノハ使ヘルノデ、ソレカラ國內
ノ軍ノ餘ツタモノガアリマスカラ、サ
ウ云フモノヲ向ケテ行キマスレバ、來
年度ハ大體衣料切符ハ出シ得ルデラウ
斯ウ云フ見當デアリマスカラ、先ヅ衣
食住ハ衣カラ解決シタノドト云フコト
デアリ、一昨日本此處デ申シタヤウナ次第
ガ、星島商工大臣ハ本委員會ニ於テ、
ノ纖維業者モ相當部分ノ仕事ハ繼續シ
テ行ケルモノドト思ヒマス

○馬越委員 最後ニ、軍放出ノ衣料ハ
主トシテ男子ノ需要ニハ或ル程度充サ
レマシタガ、婦女子ニ付テハ殆ド效果
ハナカッタト思ヒマス、出來マスナラ
バ本委員會ノ席上ニ於ケマシテ、衣料
切符ハ何時頃發行サレ、而モソレガ使用

シ得ル時期ハ何時カ、此ノ點ニ付テ御
明示ヲ願ヘレバ幸ヒト思ヒマス
○星島國務大臣 何レハ當該局長カ
ラ詳シイコトヲ後程御答ヘサセルト思
ヒマスガ、今年度モ大體行ケルト思
フデ、衣料切符マデ印刷シテ持ツテ居
リマスガ、私ノ所ヘノ報告ハ來年度ハ必
ズ之ヲ使フコトガ出來ル、只今仰セ
ンヤウニ男「方」ハ大抵抵ツテ居リマス
ガ、女子「方」ハ甚ダ少クテ、氣ノ毒デア
リマスカラ、サウ云フ方面特ニ兒童用
等ノモノハ、必ズ或ル程度マデ配給出
來ルヤウニ致シタイト思ツテ居リマ
ス、其ノ數量其ノ他ハ今此處デ數字
ニ御説明出來マセマスカラ、何レ後程數
字ヲ以テ其ノ經過ヲ御報告致サセルコ
トニ致シマス

○馬越委員 私ノ質問ハアト大藏、農
林關係デアリマスカラ是デ一應打切り
マス
○加藤(一)委員長代理 商工大臣ハ二
時十五分頃マデ御出席ト云フコトデア
リマスカラ、ソレマデモウ暫ク質疑ヲ
續行致シマス——中崎君
○中崎委員 隨サン本會議ニ於テ物
資ノ割當又ハ配給ノ根本問題ハ、安定
本部ニ於ケル委員會ニ、サウシテ商工省
ニ於テ委員會ヲ設ケルト云フコトハ、
屋上屋ノ架ス様ヒガアルカラ、俄カニ
贊成出來ヌト云フ答辯ヲシテ居リマス
ガ、星島商工大臣ハ本委員會ニ於テ、
商工省内ニ委員會ヲ設置スルコトモ考
ヘテ居ルト云ハレタヤウデアリマス、
或ハ又昨日當リノ御答辯デハ、各產業別
團體ニ對シテ、事前ニ割當配給問題ニ付
テ諮問スルト云フコトヲ言ツテ居ルヤ
ウデアリマシテ、必ズシモ此ノ間ノ關
係ガ一貫シテ居ナイヤウニ思ハレマス
ガ、此ノ點ニ付テハツキリシタ御答辯

ヲ伺ヒタイト思ヒマス
○星島國務大臣 何分此ノ議會始マツ
テカラ、此ノ法案ガ出來マシテ、マダ
騰サンノ方ト微細ナ點ノ打合せガ十分
行カヌノデ、或ハ答辯ニ多少ノ矛盾ガ
出來タカモ知レマセマデ、左様ニ騰サ
ンガ仰セラレタニシマシテモ、大體原
案ハ商工省ハ商工省、農林省ハ農林省
デソレ「案」作り、其ノ際或ル種類
別ニ付テハ特別ノ委員會ヲ設ケル制度
ガアリマスカラ、其ノ制度ニ依ツテ行
クデアリマセウシ、又委員會ヲ設ケズ
ニソレ「民間」ノ統制團體ガアリマス
カラ、ソレニ諮問シテ原案ガ出來ル、
ソレヲ以テ、斯ウ云フモノヲ作ツテ欲
シイト安定本部ニ持ツテ行ク、或ハ安
定本部デ積極的ニ斯ウヤレト云フ「ガ
アリマスレバ別デアリマシテ、サウ云
フ場合ニハ騰サンノ委員會——ドウ云
フ風ニ仰シヤツタカモ知リマセマデ、
今日ノ安定本部ノ部會ハ相當多數デア
リマシテ、凡ユル階層カラ出マスノ
デ、ソレデ紙ノ部會トカ色々ノ部會ガ
出來マスガ、ソコデ精査シタモノヲ全
體ノ會議ニ掛ケテ結論ヲ得ルノダ、斯
様ニ私ハ想像致シテ居リマスカラ、或
ハ部會ノヤウナモノヲ委員會ト仰シヤ
ツタノカモ知レヌト思ツテ居リマス
ガ、サウヌルト我々ノ方カラ持ツテ行
クタモノノ原案化スル場合ニハ、之ヲ
部會ニ掛ケテ、全體ニ掛ケテ結論ヲ得
テソレヲ實行スル、斯ウ云フノデス、
如何ニモ矛盾シタヤウニモ取ラレマス
ケドモ、多分サウ云フ程度デ行ケル
モノデラウト私ハ睨ンデ居リマス、併
シ懸々實際ニナリマスモ、多少ノ食糧
ヒガ出來ルカモ知レマセマデ、此ノ報
告ヲ骨子ト致シマシテ、其ノ邊ハ運用
上、屋上屋ニナラヌヤウニヤツテ行キ

タイト思フノデス、併シ成ベクサウ云フ弊害ヲナクシテ行キタイト思フテ居リマス

○中崎委員 安定本部ニ於キマシテハ、根本的ナ問題ヲ取上テ居ルノデアリマスガ、是ガ商工省、主務省ヘ來マシタ場合ニ於キマシテハ、更ニ其ノ割當、配給ニ關スル問題ガ、具體的ニ今度ハ此ノ團體ニ對シテ幾ラ、今度ハ斯ウ云フモノニ對シテ幾ラト云フ風ナ、具體的ナ割當決定ヲサレル譯デアリマス、其ノ具體的ノ各割當ニ對シテハ、産業團體ノ自主的立場ヲ尊重シテヤツテ行カレルト云フコトデアリマスガ、更ニ細カク考ヘテ見ヤスト、各産業團體ノ中ニ於キマシテモ、又其ノ細分サレル所ノ各業種ノ中ニ、色々ナ問題ガ出テ來ル譯デアリマシテ、斯ウ云フヤウナモノノ懸念ニ關スル根本問題ハ、ヤハリ商工省内ニ於ケル特別委員會ニ掛ケテ裁ク必要ガアルノデハナシナカト思ヒマス、或ハ安定本部ノ御出シナル所ノ案ノ立案ニ對シテモ、唯單ニ諮問スルト云フ風ナ程度デナシニ、積極的ニ一ツノ計畫ニ參與セシムルト云フヤウナ形ヲ取ル場合ニ於テハ、ヤハリ此ノ種ノ委員會ト云フモノガ必要デハナイカト思ヒマスノデ、此ノ委員會ノ構成並ニ運用ニ付テハ、格別ノ御考慮ヲ御拂ヒテ願ヒタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル譯デアリマス

次ニ安定本部デ取扱フ物資ハ、先ヅ相當ニ重要ナ物資ヲ取扱フ譯デアリマシテ、殊ニ是ガ食糧、廣イ範圍ニマデ互リマスルノニハ、相當ノ期間ヲ要スルモノト認メラレルノデアリマスガ、其ノ間ニ於ケル物資ノ割當、配給並ニ其ノ根本計畫ノ策定ニ關シテハ、各主務大臣トシテハドウ云フ風ナ取扱ヒヲ

サレルカト云フコトヲ御聴キ致シタイト思ヒマス

○星島國務大臣 最初ノ御意見ハ御意見ノヤウニ成ベクヤツテ行キタイト思ヒマス、或ル品目、業種ニ付キマシテハ、豫メ委員會ガナクテモ、其ノ業種別團體ノ意見ヲ尊重シテ基準ヲ決メルノデスカラ、一旦基準ガ決マリマスレバ、後ハ度々會議ヲスル必要ハナイト思ヒマスノデ、「スムーズ」ニ行ケルト思ヒマス、御趣旨ニ副フヤウニヤツテ行キタイト考ヘテ居リマス

ソレカラ今ノ御話ハ大體ニ於キマシテ、平素カラ其ノ業態々々ニ依ツテ、一定ノ特別委員會ノヤウナモノガアツテ行クコトモ、或ハ品別ニハ現在既ニアルノモアルデセウガ、意見ヲ聴イテヤツテ居リマス、ソレヲ正式ナ委員會トシテヤツテ行キマスカドウカ、紙ノ如キハ其ノ一例デアリマスガ、今度アレガ内閣ノ方ニ移ツテ正式ナ會ニナリマスケレドモ、詰リ民間團體ノ意見ヲ徵シテ、其ノ結果ニ依ツテソレト「實務ヲヤル、大體安定本部會議ノ如キハ企畫院ミタイモノ、參謀本部ミタイモノデ、其ノ實施等ヲヤルノガ商工省ナリ農林省デアリマシテ、基本サヘ安定本部會議デ決メテ呉レテ一ツノ方針ガ決マリマスレバ、其ノ實際ハ商工省ナラ商工省デアル譯デスカラ、努メテ御意見ノヤウナ調子ニ運用シテ行キタイト思ヒマス

○中崎委員 終戦後ニ於キマシテ軍需物資ノ相當ノ量ガ民間ニ流レテ居ル、殊ニ又當局ニ於テハ一ツノ正確ナ「ルート」ニ移サレマシテ、今日ノ工業ト云フモノガ之ニ依ツテ支ヘラレテ居ルト云フ風ナ現狀ニアル譯デアリマスガ、是等ノ原材料ト雖モ今日ニ於テハ

相當ニ隱匿藏サレテ居ル、而モサウシガ原材料ト云フモノガ大部分輸入ニ仰ガナケレバナラヌト云フヤウナ狀態ニ於テハ、今後ノ工業生産ノ確立ノ上ニ於テ大キナ支障ヲ來スモノト思ヘレマスカラ、是等ノ點ニ付テ、今後主トシテ國民生活安定ノ上ニ於ケル主要産業部門ニ付テ、ドウ云フ風ナ見透シヲ持ツテ居ラレルカラザツト御話願ヒタイト思ヒマス

〔加藤（一）委員長代理退席、委員長著席〕

○星島國務大臣 御承知ノヤウニ相當ノ數量ガアツタコトハ確カデゴザイマス、併シソレガ中々全部ノ報告ハナイモノデスカラ、隱匿物資ノ法律案ヲ出スヤウナ實ニ醜態ヲ演ジテ居ル譯デアリマス、現在ニ於キマシテモ私ハ相當ラウト思ヒマス、ダカラ其ノアル物ガ應ニ調査面ニ載リマシテ、サウシテ計畫ヲ立テテ譯デス、假リ「ゴム」ヲ一ツ例ニ採リマスレバ、生「ゴム」ガ一萬「トン」位ハアツタ、サウスルト、ソレハ向フ方デ要求ガアリマシテ出シテシマヘト云フノデ先般出シテシマツタ、今度ハ國內ニ生「ゴム」ガナクナツテシマツタ、サウスルト月二、三千「トン」ヅツ輸入シテ欲シト云フ譯デアリマス、譯デアリマシテ、サウスルト斯ウ云フ場合ニハ一體幾ラノ「ゴム」ガ日本ノ民需産業、平和産業用トシテ要ルノダト云フ計畫ヲ立テマシテ、ソレニハドウシテモ生「ゴム」ガ一、三千「トン」ハ要ルノダト云フ計畫ヲ立テマシテ、假リソレガ輸入ノ額請ヲ得マシタナラバ、ソレハドウ云フ方面ノドウ云フ業種別ニハ——自轉車ノ「タイヤ」ニハ何「トン」、自動車ノ「タイヤ」ノ方ニハ何「トン」、或ハ玩具ニ

ハ何「トン」、醫療品ニハドウ云フ風ニ割當ラシマス、デスカラ今ハマダ安定本部ノ會議ガ實施サレテ居リマセスカラ、我々ノ所デ唯所要ノ數量ヲ豫定シマシテ、月三千「トン」位ハ輸入ガ欲シト云フノデ懇請シタ譯デアリマス、今後ニ於キマシテハソレガ數字のニ、安定本部會議ハ懸カツテ決メラレタ數字ガ、若シ假リ輸入ヲ仰イダ際ト云フコトヲ決メテ行キヤウニナツテ行キマス、サウ云フ形ヲ探ツテ今後行ク譯デスガ、大體醫療品、其ノ他「アルミニウム」トカ輕金屬——此ノ終戦後ノ隱匿物資ニ付テハ尙ホ届出ラセヌ人ガアルカモ知レマセケレドモ、大體ノ數量ノ所ハ分ツ譯デス、ダカラ現在ノ分ト將來輸入ヲ仰グ分ト豫想ト、彼此レ致シマシタ案ガ出來テ、ソレガ「レガツ」レ業態ニ分レテ按分サレテ、割當ナリ配給サレル、斯様ニヤツテ行クモノト思ヒマス、仰セノヤウニ現在ノ手持ノ凡ニル物資ト云フモノハ、全部一應帳面上デ明瞭ニナツタ部分ハ、計畫ノ上ニ載セラレル譯デアリマス、ソレ等ニ付テノ計畫ハ何レ政府委員カラデモ、鐵ハ斯ウ云フ風ニナツテ居ルトカ、鐵維ハ斯ウ云フ風ニナツテ居ルト云フコトヲ、ソレト御説明ラス、機會ヲ作ツテモ宜シイト思ヒマス、マア一ツノ例ヲ「ゴム」ニ取リマスレバ、斯様ニナツテ居ル譯デアリマス

○中崎委員 重要物資ノ中デ油脂ト工業鹽ニ付テ御尋ネラシマス、油脂ハ今日ニ於テ國內ニ非常ニ逼迫シテ居ルヤウデゴザイマス、是ハ南方方面カラ椰子油ノ輸入其ノ他ニ依ツテ、若シ輸入ノ許可サヘ得ラレバ、或ハ見返り物

資サヘアレバ相當ニ輸入シ得ルト思ヒマスガ、此ノ點ニ付テト、更ニ工業鹽ハ我が化學工業振興ノ上ニ於テ是非トモ必要ナモノデアリマスガ、是ガ非僅ニ少イ爲ニ過去ノ化學工業ガ十分ニ動キ得ナイト云フヤウナ狀態ニアリマスカラ、此ノ點ニ付テモザツトシタ見透シヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス

○吉田（博）政府委員 御尋ネノ品物ハ、將來我が國ノ輸出品トシテモ非常ニ重要ナ原料デアリマス、石鹼、食料鹽其ノ他色々ゴザイマス、又工業鹽等モ苛性曹達、曹達灰等モ必要ナモノデアリマス、隨ヒマシテ目下米國ニ對シテ色々懇請中ノモノデゴザイマス、數量等ニ對シテハマダ確定致シテ居リマセヌ、輸入ノ時期等モ確定致シテ居リマセヌガ、我が國ト致シマシテハ將來ノ輸出品ヲ賄ヒマス爲ニ、見返り物資トシテ若干ノモノヲ輸出スル必要カラ致シマシテ、ドウシテモ輸入シテ裁キタイト云フ懇請ヲ致シテ居リマス

○中崎委員 先程ノ委員カラ質問ガアツタコトデアリマスルガ、産業別團體ニ對スル割當ノ基準デゴザイマス、是ハ各事業ニ依ツテ多少趣キガ違ヒマスカラ、大體ニ於テ先ヅ設備、能力、技術、ソレ等ノ實績ハ考慮サレルカト思フノデアリマス、大體斯ウ云フ類ノモノハ各産業ニ付テ、普遍的ニ考ヘラレノ問題デハナイカト考ヘマス、斯ウ云フヤウナ一ツノ基準ヲ主務省ニ於テ立テテ、ソレヲ業者ノ團體ニ示シテ、其ノ範圍内ニ於テ各業者ノ團體ガ、適宜其ノ物資ノ配給割當ヲスルト云フ風ナ方向ニ持ツテ行カケレバイカヌカドウカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○吉田（博）政府委員 此ノ産業團體ガ各會員ニ割當デマス基準ハ、只今仰セ

ノ通りニ一番基準ニナリマスモノハ、設備ガハツキリ致シテ居リマスモノデハ設備、能力ガ一番宜カラウト考ヘテ居リマス、併シナガラ設備能力ガデハ、ハイカモノデアリマシテ、同ジ設備ヲ使ヒマシテモ非常ニ「コスト」ヲ安ク造ラレル工場モアリマスルシ、又非常ニ能率ノ悪い使ヒヤウサレル工場モアルノデアリマス、今後ハ能率ノ良イ工場ニ對シテハ、若干、割當ヲ殖シテ行クト云フ風ナ途モ開イテ行キタイト考ヘテ居リマス、戰時中ノ統制ガ兎角サウ云フコトニ非常ニ、何ト申シマスカ、例外ヲ認メルコトヲ致シマセヌデ、唯一本ノ設備、能力ナラ、設備、能力ダケヲ取ツテ割當ヲ致シテ居リマシタヤウナ時代トハ變リマシテ、段々將來生産ガ伸ビテ行ク統制デゴザイマスカラ、伸バシ方ニ付テノ考慮ヲ拂ヒマス基準ト致シマシテ、サウ云フ能率ノ良イ工場ニ殖シテ行クト云フ風ナコトヲ考ヘテ行キタイト思ツテ居リマス、唯産業ニ依リマシテ色々基準ノ狀況ガ違ヒマスノデ、一般的ノ基準ト云フモノハ中々作リニクカラウト考ヘマス、各産業團體毎ニ御研究ヲ願ヒマシテ其ノ宜シモノヲ商工省其ノ他農林省等ニ於キマシテ、他ノ團體、他ノ類似ノ團體ノ方ニ例ヲ取ツテ御示シテ致シマシテ御指導ヲスル、斯ウ云フヤウナコトデヤツテ見タイト考ヘテ居リマス

○中崎委員 只今「コスト」ノ問題ガ出タ譯デアリマスガ、斯ウ云フ風ナ重要物資ニ付キマシテハ、大體ニ公定價格ヲ以テ規定サレルモノト思ヒマス、其ノ公定價格ノ範圍内ニ於テ生産スルモノデアレバ差支ヘナイノデヤナイカト云フ風ニ考ヘラレマス、此ノ點如何デ

ス力、或ハ公定價格ガナク自由價格ニ依ツテ競争サセルト云フ方法ナラバ、又サウ云フ意味モアル、大體工場ニ依ツテ先ツ生産ノ條件ヲ縛ルト云フコトニナレバ、「コスト」ヲ下ゲルト云フコトニ依ツテ其ノ工場ハ特別ニ利益ヲスルト云フコトハ考ヘラレマスガ、之ヲ割當ノ基準トシテ云々スルト云フコトハドウカト考ヘラレルノデス、此ノ點御伺ヒ致シマス

○吉田(博)政府委員 勿論此ノ公定價格制度ハ當分物價ヲ維持致シマス爲ニ維持サレルコトデアラウト考ヘテ居リマス、併シナガラ能率ノ良イ悪いト申シマシタノハ、公定價格ニ直接關係ノアルト云フコトデハゴザイマセヌノデ、例ヘバ同ジ原料「トシ」ナラハ「トシ」ノ油脂カラ、石鹼ヲ幾ラ造ルカト云フコトモゴザイマス、又例ヘバ片方ハ「萬」「トシ」、片方ハ「萬五千」「トシ」ヲ造ルト云ツタ場合ニハ、澤山造ル方ニ、詰リ能率ノ良イ方ニ材料ヲ割當テル、サウ云フ意味デノ能率ノ良イ工場ニ對シマシテ、若干「ボナス」ヲ出シテ行ク基準ヲ作ツタラドウダラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○中崎委員 次ノ問題ハ少シ商工業者ノコトニ關スル問題モアリマスノデ、次ニ商工大臣ノ見エルマデ留保シタイト思フノデスガ、ドウ云フモノデセウカ、大體政府委員ニ對スル質問ハ此ノ程度デ止メタイト思ヒマス

○竹田委員 米山サン、ヤハリ大臣ノ御出席ヲ待チマスカ、政府委員ガ居ラレマスガ……
○米山(久)委員 政府委員デ宜シウゴザイマス、本案ニ付キマシテ二、三具體的ナコトニ付テ御尋ネ致シタイト思

ヒマス、曾テナカツタ惡法デアリマシタ國家總動員法ニ依リマシテ、全ク犧牲トナリマシタ中小工業者ニハ、ソレコソ父祖傳來ノ命賭ケデ守ツテ參リマシタ事業ヤ腰纏ト云フモノモ總テ取上ゲラレテ、殆ド機械的ニ整理統合セラレタノデゴザイマス、業ヲ失ヒマシタ中小工業者ハ、終戰ノ今日ト雖モ尙且ツ虚脱、自失ノ狀態ヲ容易ニ取戻シ得ナイ實情ニアルノデアリマス、成程中小工業ノ過去ノ經營形態ニハ、幾多ノ改善スベキ餘地ガアルコトハ十分認メルモノデアリマス、併シ是ガ多年歴史的發展ノ過程ヲ經テ來タ我ガ國ノ國情ニ於キマシテハ、茲ニ我ガ國獨自ノ特色ガアルノデアツテ、是ガ過去ノ我ガ國産業ノ基礎ヲナシテ來タモノトモ思ヘルノデアリマス、隨テ此ノ特色ヲ今後如何ニ生カシ且ツ如何ニ活用ナサルカ、此ノ課題ハ本案ヲ運営スル上ニ、一ツノ重大ナ問題ト考ヘルノデアリマス、隨テ以上ノ見地ニ立チマシテ、現下殆ド無方針ノ狀態ニアル中小商工業者ヲ、政府ハ如何ナル方途ニ依ツテ起上ラセヨウトナサルノカ、極々具體的ニ指導育成ノ御方針ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○吉田(博)政府委員 中小工業ガ我ガ國ノ從來ノ産業ノ形態ノ中樞デアリマシタコトハ御説ノ通りデゴザイマス、是ガ戰爭ノ終結ニ依リマシテ大工業ノ方面ガ財閥解體、賠償設備ノ撤去等ニ依リマシテ、更ニ中小工業ノ仲間入ヲスルモノガ大分出來テ來ルト云フ狀況デゴザイマシテ、今後ハ中小工業ト云フ形ガ、我ガ國ノ本當ニ大部分ノ事業ノ形ニナルノデハナイカト思ヒマス、隨ヒマシテ中小工業ト云フモノヲ育成致シマスコトガ我ガ國ノ産業ノ發

展ヲスル大キナ目標デアルト考ヘルノデゴザイマス、中小工業ノ中ニハ、只今仰セノ通り其ノ業態自體ノ持ツテ居リマス幾多ノ缺陷ガアリ、資力ノ薄弱ナルコトカラ致シマスル金融力ノ弱イト云フ點、或ハ設備十分造リ得ナイト云フ點、又原材料ナドヲ有利ニ購入ガ出來ナイト云ツタヤウナ點、色々ナ小サイ工業トシテノ缺陷ヲ持ツテ居ル譯デゴザイマスガ、勿論サウ云フ形ニ於テハ、今後我ガ國ノ中小工業ト云フモノハ發展シ得ナイノデゴザイマシテ、之ヲ是正致シマス爲ニハ、ドウシテモ之ヲ組織化スル必要ガアルノデゴザイマス、別途本議會ニ提出スル決定ニナツテ居リマス商工協同組合ト云フモノハヤハリソレガ狙ヒデアリマシテ、中小工業自身ガ持ツテ居リマス缺陷ヲ是正スル爲ニ、協同ノ組織體ヲ作ツテ行ク、其ノ組織力デ金融力方面ナリ、或ハ資本力方面ナリ、設備力方面ナリ、經營力方面ナリ、凡ル方面ニ互ツテノ缺陷ヲ除却スル爲ニ、協同ノ力ヲ以テ各種ノ施設ヲ行クト云フコトヲ狙ヒニ致シテ居リマス、政府ハ此ノ組合ヲ全國的ニ擴張マシテ、中小工業ノ組織化ニ依ツテ先ツ缺陷ノ第一歩ノ改善ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、次ニ此ノ組合ニ對シマシテ特別ナ資金ノ融通ト云フコトガ必要デゴザイマシテ、多勢ノ方ガ寄ツテ組織化ヲ致サレマシタ其ノ組織ニ對シテ、信用力ガ殖エテ來ル譯デゴザイマスガ、之ニ對シマシテ金融ノ流シ方ト云フコトガ又考ヘラレルノデアリマス、之ニ付キマシテハ從來トモ商工組合中央金庫ト云フモノガゴザイシテ、其ノ組合ニ對スル金融ノ特別機關トシテ設ケラレテ居ルノデゴザイマスガ、是モ成ルベク早

イ機會ニ於キマシテ内容ヲ更ニ充實致シマシテ、組合ヲ通ジテノ金融ト云フコトニ、全力ヲ盡シテ參リタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス

最後ニ資材ノ關係デゴザイマスガ、現在ハ御承知ノ通り終戰後大分各種統制モ弛ミマシテ、又原料資材ノ生産モ急激ニ減少ヲ致シテ居リマシテ、中小工業ノ方ニ廻リマス所ノ資材モ不十分デアルカト存ジマス、隨ヒマシテ之ニ對スル資材ノ供給ト云フコトガ、中小工業ヲ起上ラセル先ツ第一ノ要件デゴザイマスガ、此ノ物資需給調整法モサウ云フ意味ニ於キマシテ、原材料關係ノ工業ヲ、一日モ早く起上ラセルト云フコトヲ狙ツテ居リマスガ、是ガ延イテ中小工業ノ消費サレマス所ノ資材ヲ供給スル源ニナルノデゴザイマス、サウ云フ意味デ一日モ早く基礎的ノ工業ガ能フ限リノ能力ヲ發揮致シマシテ、茲ニ相當ノ鑄鋼ナリ「セメント」ナリ、化學製品ナリ、原材料ヲ生産致シマスコトニ依リマシテ、中小工業ノ原材料ヲ賄ツテ行ク、斯ウ云フコトニナサネバナラヌノデゴザイマス、又勿論我ガ國ノサウ云フ原材料ノ生産能力ハ、賠償設備ノ撤去等ニ依リマシテ、從來ノ能力カラ申シマス大分減ツテ居リマス、隨ヒマシテソレダケ現在ノ能力ダケヲ以テハ、中々需要全部ヲ充シ得ナイノデハナイカト思ヒマスガ、其ノ足ラヌ點ハヤハリ輸入ニ俟ツノ外ナイカトモ考ヘテ居リマス、サウシテ其ノ取敢ズノ大キナ問題ハ、輸出用ノ見返物資ノ生産デゴザイマス、今後ノ輸出品、過去ニ於テモサウデゴザイマシタガ、中小工業ノ手ニ成ルモノガ輸出品ノ中ノ過半數ヲ占メテ居ツタノデゴザイマス、今後ニ於キマシテモ織

第六類第二十三號 臨時物資需給調整法案委員會會議錄 第五回 昭和二十一年九月十日

維製品ナリ、陶磁器ナリ、「ゴム」製品ナリ、「マツチ」石鹼ト云ツタヤウナ、色々有望な輸出品ガゴザイマス、或ハ時計ナリ、自轉車ナリ、色々機械ニ關係ノモノモゴザイマスガ、是ハ主トシテ中小工業ノ形ニ於テ經營セラレテ居ルノデゴザイマス、斯ウ云フ輸出品ヲ作リマス中小工業ノ原材料、斯ウ云フモノハ、取敢ズノ間ハ少クトモ海外カラ原材料ヲ輸入シテ戴キマシテ、之ヲ加工スルコトニ依ツテ輸出品ヲ作ツテ行ク、斯ウ云フコトニ致シタイト思ヒマス、サウ云フ原材料ガ相當中小工業ヲ潤ホス、其ノ分ケ方ハ此ノ物資需給調整法ノ「バック」ヲ受マケシテ、授受ヲ受ケマシテ、各團體ヲ通ジテ中小工業者ニ割當配給ヲシテ行ク、斯ウ云フコトニ致シタイト考ヘテ居リマス

○米山(久)委員 次ニ政府ハ民主的ニ組織セラレタ産業團體ノ運営ニ付テ、組織セラレタ産業團體ニ依ツテ行クヤウナ御話ヲ伺ツテ居ルノデゴザイマスケレドモ、此ノ組織セラレタ産業團體ノ運営ハ、人ノ問題ニナル、戰時中所謂經濟翼賛會ト云フベキ商工經濟會ハ横ノ關係デアリ、又統制會ハ縦ノ關係ヲナシテ來タノデアリマスガ、是等ノ團體ノ廢止後、新組織ノ動向ヲ見マス、曾テノ統合ノ際ニ、無理無體ニヤツタ其ノ當時ノ反民主團體ノ殘存ガ、今尙ホ強ク殘ツテ居リマシテ、單ニ看板ノ塗替ヘニ過ギナイト云フヤウナ所モアルノデアリマス、内容ハ依然トシテ反民主的の殘存勢力ノ維持ニ吸々タルモノガアルノデアリマス、私ハ敢テ以上ノ舊勢力ガ、戰時中ナシタ業績ヲ云々スルノデハアリマセヌガ、終戦後ノ今日、未ダ民主的方向ニ進ンデ居ナイト云フ事實ヲ指摘シタイト思フ、是ハ要スルニ今

後ノ經濟諸團體ヲ構成スル人、別ケテモ幹部ノ人ノ問題デアツテ、曾テノ官僚トノ抱合ニ依ツテ、所謂虎ノ威ヲ借ツテ私利ヲ恣ニシタ甘味ヲ忘ラレナイイト云フ民間人ガ、今尙ホ頭ヲ切替ヘズ、一應陣營ガ一新サレタ役人ト手ヲ握ツテ、又モ昔々ノ惡弊ヲ繰返シヤウニナルナラバ、茲ニ本案運営ノ上ニ大キナ弊害ガ起ルノデヤナイカト云フコトヲ恐レマス、政府ハ此ノ點ニ付テ如何ニ考ヘラレルカ

○吉田(輔)政府委員 此ノ需給調整法ニ於キマシテハ、産業團體ノ内容ニ付キマシテハ、格別ノ色々細カキ規定ヲ致サヌ建前ヲ執ツテ居リマス、併シナガラ實際問題トシテ、産業團體ノ中ニハ、最近大部組織替ヘラ致シテ居リマスガ、其ノ幹部等ガ從來幹部デアツタ方ガ入ッテ居ラレルモノモ見受ケラレルヤウデゴザイマス、併シナガラ是等ノ幹部ノ方ハ、所謂民主的の組織セラレタト云フ言葉ニモ現レテ居リマスヤウニ、總會ニ於キマシテ會員ノ總意ニ依ツテ選出セラレタモノデゴザイマスノデ、若シ其ノ方ガ不當ナ行動ヲサレルト云フコトデアレバ、更ニ總會ニ依ツテ之ヲ解任ヲシテ戴キヨリ仕方ガナイカト考ヘテ居リマス、一般ノ空氣ヲ、改組セラレタ後ノ産業團體ノ空氣ヲ伺ツテ見ルト、大分戰争中ノ氣分ト違ツテ、會員ノ方ガ自由ニ發言セラレマシテ、其ノ自由ヲ發言ノ下ニ色々實施策ヲ考ヘテ居ラレルヤウデアリマシテ、今後ノ運営ハサウ云フ自由ノ氣分ニ依ツテ、新シイ民主的の氣持ヲ、運用ノ上ニ現ハシテ行カレルコトト思ヒマスノデ、現在サウ云フ舊來ノ幹部ノ方ガ殘ツテ居ラレル所モ、愚クサウ不便ナシユ動イテ居ルノデハナイカト考

ヘラレマス、尤モ追放令ニ該當スル方ハ、漸次サウ云フ團體カラ退イテ戴キテ居ルノデゴザイマシテ、今殘ツテ居ラレマス方ハ、恐ラクソレニ該當シナイ方デ、總會ノ選舉ニ依ツテ選バレタ方デアラウト考ヘテ居リマスノデ、逐次サウ云フ點ハ改善サレテ行クノデヤナイカト考ヘテ居リマス

○米山(久)委員 次ニ本案ノ審議ヲナス必要上、物的、心的動員計畫ニ付テ質問致シタイト思ヒマス、ソレハ現下我國ニ於テ食糧問題ニ次ガ重大な問題トシテハ、海外カラ引揚ゲテ來ル同胞ト、戰災者ノ援護ノ問題ダト思ヒマス、政府ハ生活保護法ニ依ツテ、種々手ヲ盡サレテ居ルコトハ勿論ノコトデアリマスガ、著ノミ著ノ儘デ歸ラレタ引揚者、又ハ特ニ慘憺タル戰災者ニハ、自力更生ト云ツテモ容易ナラザル現狀ヲ見マス時、政府ニハ此ノ際救護ノ域ニ止マラズ、是等ノ人々ニ對シテ社會主義的の企業形態、具體的の申シマスナラバ國營ノ色彩ヲ持ツタ協同組合デアリマスガ、之ヲ積極的の助成シ、特定ノ事業ヲナサシメ、是等ノ人ノ勞務ヲ吸收シテ、且ツ其ノ企業ノ利潤ヲ以テ、更ニ是等ノ戰災犠牲者ノ救護ノ資金ニ充テラバ、單ニ一時のニ與ヘラレタ救護資金デハナク、永久的の循環性ヲ持チ、究極ニ於テハ是等ノ方々ノ自力更生ヲ最モ安全ニ、而モ最モ短期ニナシ得ルモノデアアルカト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ於テ特ニ政府ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○米山(久)委員 次ニ政府ハ民主的ニ組織セラレタ産業團體ノ運営ニ付テ、組織セラレタ産業團體ニ依ツテ行クヤウナ御話ヲ伺ツテ居ルノデゴザイマスケレドモ、此ノ組織セラレタ産業團體ノ運営ハ、人ノ問題ニナル、戰時中所謂經濟翼賛會ト云フベキ商工經濟會ハ横ノ關係デアリ、又統制會ハ縦ノ關係ヲナシテ來タノデアリマスガ、是等ノ團體ノ廢止後、新組織ノ動向ヲ見マス、曾テノ統合ノ際ニ、無理無體ニヤツタ其ノ當時ノ反民主團體ノ殘存ガ、今尙ホ強ク殘ツテ居リマシテ、單ニ看板ノ塗替ヘニ過ギナイト云フヤウナ所モアルノデアリマス、内容ハ依然トシテ反民主的の殘存勢力ノ維持ニ吸々タルモノガアルノデアリマス、私ハ敢テ以上ノ舊勢力ガ、戰時中ナシタ業績ヲ云々スルノデハアリマセヌガ、終戦後ノ今日、未ダ民主的方向ニ進ンデ居ナイト云フ事實ヲ指摘シタイト思フ、是ハ要スルニ今

後ノ經濟諸團體ヲ構成スル人、別ケテモ幹部ノ人ノ問題デアツテ、曾テノ官僚トノ抱合ニ依ツテ、所謂虎ノ威ヲ借ツテ私利ヲ恣ニシタ甘味ヲ忘ラレナイイト云フ民間人ガ、今尙ホ頭ヲ切替ヘズ、一應陣營ガ一新サレタ役人ト手ヲ握ツテ、又モ昔々ノ惡弊ヲ繰返シヤウニナルナラバ、茲ニ本案運営ノ上ニ大キナ弊害ガ起ルノデヤナイカト云フコトヲ恐レマス、政府ハ此ノ點ニ付テ如何ニ考ヘラレルカ

○吉田(輔)政府委員 此ノ需給調整法ニ於キマシテハ、産業團體ノ内容ニ付キマシテハ、格別ノ色々細カキ規定ヲ致サヌ建前ヲ執ツテ居リマス、併シナガラ實際問題トシテ、産業團體ノ中ニハ、最近大部組織替ヘラ致シテ居リマスガ、其ノ幹部等ガ從來幹部デアツタ方ガ入ッテ居ラレルモノモ見受ケラレルヤウデゴザイマス、併シナガラ是等ノ幹部ノ方ハ、所謂民主的の組織セラレタト云フ言葉ニモ現レテ居リマスヤウニ、總會ニ於キマシテ會員ノ總意ニ依ツテ選出セラレタモノデゴザイマスノデ、若シ其ノ方ガ不當ナ行動ヲサレルト云フコトデアレバ、更ニ總會ニ依ツテ之ヲ解任ヲシテ戴キヨリ仕方ガナイカト考ヘテ居リマス、一般ノ空氣ヲ、改組セラレタ後ノ産業團體ノ空氣ヲ伺ツテ見ルト、大分戰争中ノ氣分ト違ツテ、會員ノ方ガ自由ニ發言セラレマシテ、其ノ自由ヲ發言ノ下ニ色々實施策ヲ考ヘテ居ラレルヤウデアリマシテ、今後ノ運営ハサウ云フ自由ノ氣分ニ依ツテ、新シイ民主的の氣持ヲ、運用ノ上ニ現ハシテ行カレルコトト思ヒマスノデ、現在サウ云フ舊來ノ幹部ノ方ガ殘ツテ居ラレル所モ、愚クサウ不便ナシユ動イテ居ルノデハナイカト考

ヘラレマス、尤モ追放令ニ該當スル方ハ、漸次サウ云フ團體カラ退イテ戴キテ居ルノデゴザイマシテ、今殘ツテ居ラレマス方ハ、恐ラクソレニ該當シナイ方デ、總會ノ選舉ニ依ツテ選バレタ方デアラウト考ヘテ居リマスノデ、逐次サウ云フ點ハ改善サレテ行クノデヤナイカト考ヘテ居リマス

○米山(久)委員 次ニ本案ノ審議ヲナス必要上、物的、心的動員計畫ニ付テ質問致シタイト思ヒマス、ソレハ現下我國ニ於テ食糧問題ニ次ガ重大な問題トシテハ、海外カラ引揚ゲテ來ル同胞ト、戰災者ノ援護ノ問題ダト思ヒマス、政府ハ生活保護法ニ依ツテ、種々手ヲ盡サレテ居ルコトハ勿論ノコトデアリマスガ、著ノミ著ノ儘デ歸ラレタ引揚者、又ハ特ニ慘憺タル戰災者ニハ、自力更生ト云ツテモ容易ナラザル現狀ヲ見マス時、政府ニハ此ノ際救護ノ域ニ止マラズ、是等ノ人々ニ對シテ社會主義的の企業形態、具體的の申シマスナラバ國營ノ色彩ヲ持ツタ協同組合デアリマスガ、之ヲ積極的の助成シ、特定ノ事業ヲナサシメ、是等ノ人ノ勞務ヲ吸收シテ、且ツ其ノ企業ノ利潤ヲ以テ、更ニ是等ノ戰災犠牲者ノ救護ノ資金ニ充テラバ、單ニ一時のニ與ヘラレタ救護資金デハナク、永久的の循環性ヲ持チ、究極ニ於テハ是等ノ方々ノ自力更生ヲ最モ安全ニ、而モ最モ短期ニナシ得ルモノデアアルカト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ於テ特ニ政府ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○米山(久)委員 是非其ノ性能調査ト云フコトヲシテ戴キタイト云フコトヲ希望致シテ置キマス

次ニ現在各會社ハ物資資材ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ會社ノ大部分ハ軍需補償打切ニ付ツテ、整理サレバ、持ツテ居ル資材ガ全部分ルト思フノデアリマス、特定ノ鐵デアルトカ石炭ナドノ基本的な資材ガ一應供出サレテ、詰リ「プール」シテ置イテ、ソレヲ新シク生産計畫ヲ立テテ行ク方面へ、重點的の割當テラレル御考ヘハナイカ、具體的の一例ヲ申上ゲマス、米棉ノ輸入デ、最近紡績ノ方ガ色々日限附キデ以テ、見返リ物資ノ生産ヲ急ガレテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ間私ガ見テ參リマシタ工場デハ、二交代制ニシテ一生懸命ヤツテ居ルノデアリマスケレドモ、一週間ニ二日休ンデ居ルト云ノ狀態デアリマス、ソレハ石炭ノ不足カラ來ルト云フヤウナ狀態デゴザイマスノデ、對外關係ノ日限ノアル生産面ノ活動ヲ十分ナラシメル爲ニモ、何トカシテ斯ウ云ツタ資材ヲ、重點的のニ、サウ云ツタ方面へ廻ハス必要ガアルノデハナイカ、サウシテ刻下ノ生産面ヲ圓滑ナラシメルベキデハナイカト思ヒマス、又女工サンノ狀態ヲ眺メテ見マス、御飯ヲ戴イテ、二時間ハ非常ニ能率ガ舉ガルノデアリマスケレドモ、ソレカラ後ハ能率ガ非常ニ低下スル、日曜日ニ外へ出テ遊バスト、其ノ後一、二日ハ、外へ出テ何か食ベテ來ルカラ能率ハ舉ルガ、後ハ舉ラナイ、斯ウ云フコトヲ考ヘマス、何ト云ツテモ食物ノ重點的の割當ヲ、斯ウシタ工場ニ働ク人達ニ廻ハサナケレバナラヌト云フコトヲ痛感スルノデゴザイマスガ、ソレニ付テ政府ノ御

○米山(久)委員 是非其ノ性能調査ト云フコトヲシテ戴キタイト云フコトヲ希望致シテ置キマス

次ニ現在各會社ハ物資資材ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ會社ノ大部分ハ軍需補償打切ニ付ツテ、整理サレバ、持ツテ居ル資材ガ全部分ルト思フノデアリマス、特定ノ鐵デアルトカ石炭ナドノ基本的な資材ガ一應供出サレテ、詰リ「プール」シテ置イテ、ソレヲ新シク生産計畫ヲ立テテ行ク方面へ、重點的の割當テラレル御考ヘハナイカ、具體的の一例ヲ申上ゲマス、米棉ノ輸入デ、最近紡績ノ方ガ色々日限附キデ以テ、見返リ物資ノ生産ヲ急ガレテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ間私ガ見テ參リマシタ工場デハ、二交代制ニシテ一生懸命ヤツテ居ルノデアリマスケレドモ、一週間ニ二日休ンデ居ルト云ノ狀態デアリマス、ソレハ石炭ノ不足カラ來ルト云フヤウナ狀態デゴザイマスノデ、對外關係ノ日限ノアル生産面ノ活動ヲ十分ナラシメル爲ニモ、何トカシテ斯ウ云ツタ資材ヲ、重點的のニ、サウ云ツタ方面へ廻ハス必要ガアルノデハナイカ、サウシテ刻下ノ生産面ヲ圓滑ナラシメルベキデハナイカト思ヒマス、又女工サンノ狀態ヲ眺メテ見マス、御飯ヲ戴イテ、二時間ハ非常ニ能率ガ舉ガルノデアリマスケレドモ、ソレカラ後ハ能率ガ非常ニ低下スル、日曜日ニ外へ出テ遊バスト、其ノ後一、二日ハ、外へ出テ何か食ベテ來ルカラ能率ハ舉ルガ、後ハ舉ラナイ、斯ウ云フコトヲ考ヘマス、何ト云ツテモ食物ノ重點的の割當ヲ、斯ウシタ工場ニ働ク人達ニ廻ハサナケレバナラヌト云フコトヲ痛感スルノデゴザイマスガ、ソレニ付テ政府ノ御

○米山(久)委員 是非其ノ性能調査ト云フコトヲシテ戴キタイト云フコトヲ希望致シテ置キマス

次ニ現在各會社ハ物資資材ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ會社ノ大部分ハ軍需補償打切ニ付ツテ、整理サレバ、持ツテ居ル資材ガ全部分ルト思フノデアリマス、特定ノ鐵デアルトカ石炭ナドノ基本的な資材ガ一應供出サレテ、詰リ「プール」シテ置イテ、ソレヲ新シク生産計畫ヲ立テテ行ク方面へ、重點的の割當テラレル御考ヘハナイカ、具體的の一例ヲ申上ゲマス、米棉ノ輸入デ、最近紡績ノ方ガ色々日限附キデ以テ、見返リ物資ノ生産ヲ急ガレテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ間私ガ見テ參リマシタ工場デハ、二交代制ニシテ一生懸命ヤツテ居ルノデアリマスケレドモ、一週間ニ二日休ンデ居ルト云ノ狀態デアリマス、ソレハ石炭ノ不足カラ來ルト云フヤウナ狀態デゴザイマスノデ、對外關係ノ日限ノアル生産面ノ活動ヲ十分ナラシメル爲ニモ、何トカシテ斯ウ云ツタ資材ヲ、重點的のニ、サウ云ツタ方面へ廻ハス必要ガアルノデハナイカ、サウシテ刻下ノ生産面ヲ圓滑ナラシメルベキデハナイカト思ヒマス、又女工サンノ狀態ヲ眺メテ見マス、御飯ヲ戴イテ、二時間ハ非常ニ能率ガ舉ガルノデアリマスケレドモ、ソレカラ後ハ能率ガ非常ニ低下スル、日曜日ニ外へ出テ遊バスト、其ノ後一、二日ハ、外へ出テ何か食ベテ來ルカラ能率ハ舉ルガ、後ハ舉ラナイ、斯ウ云フコトヲ考ヘマス、何ト云ツテモ食物ノ重點的の割當ヲ、斯ウシタ工場ニ働ク人達ニ廻ハサナケレバナラヌト云フコトヲ痛感スルノデゴザイマスガ、ソレニ付テ政府ノ御

○米山(久)委員 是非其ノ性能調査ト云フコトヲシテ戴キタイト云フコトヲ希望致シテ置キマス

次ニ現在各會社ハ物資資材ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ會社ノ大部分ハ軍需補償打切ニ付ツテ、整理サレバ、持ツテ居ル資材ガ全部分ルト思フノデアリマス、特定ノ鐵デアルトカ石炭ナドノ基本的な資材ガ一應供出サレテ、詰リ「プール」シテ置イテ、ソレヲ新シク生産計畫ヲ立テテ行ク方面へ、重點的の割當テラレル御考ヘハナイカ、具體的の一例ヲ申上ゲマス、米棉ノ輸入デ、最近紡績ノ方ガ色々日限附キデ以テ、見返リ物資ノ生産ヲ急ガレテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ間私ガ見テ參リマシタ工場デハ、二交代制ニシテ一生懸命ヤツテ居ルノデアリマスケレドモ、一週間ニ二日休ンデ居ルト云ノ狀態デアリマス、ソレハ石炭ノ不足カラ來ルト云フヤウナ狀態デゴザイマスノデ、對外關係ノ日限ノアル生産面ノ活動ヲ十分ナラシメル爲ニモ、何トカシテ斯ウ云ツタ資材ヲ、重點的のニ、サウ云ツタ方面へ廻ハス必要ガアルノデハナイカ、サウシテ刻下ノ生産面ヲ圓滑ナラシメルベキデハナイカト思ヒマス、又女工サンノ狀態ヲ眺メテ見マス、御飯ヲ戴イテ、二時間ハ非常ニ能率ガ舉ガルノデアリマスケレドモ、ソレカラ後ハ能率ガ非常ニ低下スル、日曜日ニ外へ出テ遊バスト、其ノ後一、二日ハ、外へ出テ何か食ベテ來ルカラ能率ハ舉ルガ、後ハ舉ラナイ、斯ウ云フコトヲ考ヘマス、何ト云ツテモ食物ノ重點的の割當ヲ、斯ウシタ工場ニ働ク人達ニ廻ハサナケレバナラヌト云フコトヲ痛感スルノデゴザイマスガ、ソレニ付テ政府ノ御

○米山(久)委員 是非其ノ性能調査ト云フコトヲシテ戴キタイト云フコトヲ希望致シテ置キマス

次ニ現在各會社ハ物資資材ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ會社ノ大部分ハ軍需補償打切ニ付ツテ、整理サレバ、持ツテ居ル資材ガ全部分ルト思フノデアリマス、特定ノ鐵デアルトカ石炭ナドノ基本的な資材ガ一應供出サレテ、詰リ「プール」シテ置イテ、ソレヲ新シク生産計畫ヲ立テテ行ク方面へ、重點的の割當テラレル御考ヘハナイカ、具體的の一例ヲ申上ゲマス、米棉ノ輸入デ、最近紡績ノ方ガ色々日限附キデ以テ、見返リ物資ノ生産ヲ急ガレテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ間私ガ見テ參リマシタ工場デハ、二交代制ニシテ一生懸命ヤツテ居ルノデアリマスケレドモ、一週間ニ二日休ンデ居ルト云ノ狀態デアリマス、ソレハ石炭ノ不足カラ來ルト云フヤウナ狀態デゴザイマスノデ、對外關係ノ日限ノアル生産面ノ活動ヲ十分ナラシメル爲ニモ、何トカシテ斯ウ云ツタ資材ヲ、重點的のニ、サウ云ツタ方面へ廻ハス必要ガアルノデハナイカ、サウシテ刻下ノ生産面ヲ圓滑ナラシメルベキデハナイカト思ヒマス、又女工サンノ狀態ヲ眺メテ見マス、御飯ヲ戴イテ、二時間ハ非常ニ能率ガ舉ガルノデアリマスケレドモ、ソレカラ後ハ能率ガ非常ニ低下スル、日曜日ニ外へ出テ遊バスト、其ノ後一、二日ハ、外へ出テ何か食ベテ來ルカラ能率ハ舉ルガ、後ハ舉ラナイ、斯ウ云フコトヲ考ヘマス、何ト云ツテモ食物ノ重點的の割當ヲ、斯ウシタ工場ニ働ク人達ニ廻ハサナケレバナラヌト云フコトヲ痛感スルノデゴザイマスガ、ソレニ付テ政府ノ御

考ヘテ承リタイ

○吉田(博)政府委員 今同軍需補償ノ打切ニ伴ヒマシテ、企業ヲ止メマスル、所謂整理ヲ致シマスル會社ガ相當出來ルコト存ジマス、又賠償ニ依ル設備等ノ撤去ニ依リマシテ、今後操業ガ出來ナクナツテ、其ノ資材ガ餘ツテ來ルト云フモノモ出テ來ルモノト考ヘマス、サウ云フ資材ニ付キマシテハ、整理計畫ノ中ニサウ云フ資材ノ處分ニ付テ一々立案シテ戴キマシテ、原材料ノ部分ニ付キマシテハ、之ヲ統制團體ノ方ヘ全部引繼イデ戴クヤウニ御願ヒヲ致シテ居リマス、統制團體、配給團體ノ方ニ入レマシテ、之ヲ普通ノ產業團體ノ割當ニ依ツテ、一般ニ重點配給ヲシテ行ク、斯ウ云フコトニ致ス豫定デゴザイマス

ソレカラ只今ノ紡績會社ガ、石灰ガ足ラヌ爲ニ休ンデ居ルト云フ御話デゴザイマシテ、最近石灰ガ十分ニ廻ハツテ居リマセス、八月ハ若干豫定ヨリモ上廻ハリマシタケレドモ、過去ニ於ケル生産ハ豫定ヨリモ若干ツツ減ツテ居リマシテ、配給等モ十分デゴザイマセヌ、隨テ場所ニ依リマシテハサウ云フ工場ガ起ツテ居ルカト思ヒマス、此ノ際出來ルダケ石灰ノ増産ニ努力致シマシテ、之ヲ補ハネバイカヌノデゴザイマスガ、只今整理會社等ニアリマスル石灰ト云フモノハ、大部分使ヒマシテ、恐ラク石灰ダケニ付テハソレヲ御廻ハシスル程ノ數量ハナイカト考ヘテ居リマス

又サウ云フ輸出品ヲ造ツテ居リマス工場ニ對スル食糧ノ加配ノ問題、是ハ洵ニ重大ナ問題デゴザイマシテ、豫テ農林當局トモ折衝ヲ致シテ居リマシタガ、最近漸ク話ガ纏マリマシテ、若干

ノ加配ヲシテ戴クヤウニ手續ガ進ンデ居リマス、近ク實現スルコトト考ヘテ居リマス

○米山(久)委員 私ノ質問ハ是デ終リマス

○竹田委員長 ソレデハ本日ハ此ノ程度ニ止メマシテ、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後二時三十七分散會

昭和二十一年十月二十三日印刷

昭和二十一年十月二十四日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局